

研 究 活 動 状 況

(平成15年9月1日～平成16年8月31日)

〔記入方法〕

分類記号	著者名・編著書名・訳書名(原著者名)等 (共著・分担執筆等の別)	出 版 社 等	年 月 日
A	著者名・編著書名・訳書名(原著者名) (共著・分担執筆等の別)	出 版 社 名	年 月 日
B	論 文 題 目 (共著) 等の別	誌 名 ・ 巻 ・ 号 ・ 頁	年 月 日
C	作品発表題目(種別・大きさ等の別)	発表会名(会 場)	年 月 日
	曲 名 (演奏・作曲・指揮等の別)	演奏会名(会 場)	年 月 日
	種 目 (記録等の別)	競技会名(会 場)	年 月 日
D	学会発表題目(共同発表等の別)	学 会 名 (会 場)	年 月 日
E	そ の 他		

分類 番号	著 者 名 等 (題 目)	出 版 社 等	発行年月日
----------	---------------	---------	-------

教育心理学

天 貝 由美子 (心理学)

- | | | | |
|-----|---------------------------|------------------------|-----------|
| B 1 | 信頼感を育むには? | 更生保護二月号(12-17頁) | 04. 2. 1 |
| B 2 | ハンガリーにおける「青年期の子育て心性」の発達援助 | 千葉大学教育学部紀要(第52巻, 1-8頁) | 04. 2. 28 |

蘭 千 壽 (教育社会心理学・心理学)

- | | | | |
|-----|---|---------------------------|------------|
| A | 学校心理士の実践3(編著) | 北大路書房 | 04. 4. 20 |
| A | 学校心理士の実践4(編著) | 北大路書房 | 04. 4. 20 |
| A | 学校心理士と学校心理学1(分担執筆) | 北大路書房 | 04. 3. 20 |
| D 1 | 教師による学級集団認識と集団づくりの方策(共同発表) | 日本教育心理学会第46回総会(富山大学)発表論文集 | 04. 10. 9 |
| D 2 | カリキュラム開発を支援する: 教室研究への新しいアプローチ(3)(自主シンポ) | 日本教育心理学会第46回総会(富山大学)発表論文集 | 04. 10. 10 |

岩 田 美 保 (教育心理学)

- | | | | |
|-----|---|-------------------------------|-----------|
| B 1 | 幼児・児童の他者に関する会話—きょうだいの家庭観察データにおける学校場面の他者に関する会話の事例的検討を通して— | 千葉大学教育学部紀要I: 教育科学編, 52, 9-12. | 04. 2. 28 |
| B 2 | 幼児における他者の心の理解の発達—他児に関する認知的状態および行動の予測・因果的推測についての言語行動の分析を通して— | 博士学位論文(日本女子大学 甲第61号) | 04. 3. 20 |
| D 1 | 幼児・児童期における他者に関する会話—幼児・児童を含む3人きょうだいの家庭観察データの事例的検討— | 日本発達心理学会第15回大会(白百合女子大学) | 04. 3. 21 |

大 声 治 (教育心理学・心理学)

- B 1 Relation of type A behavior and multidimensionally measured narcissistic personality of Japanese university students. (単著) Psychological Reports, 94, 51-54. 04. 2.
- B 2 タイプA行動パターンの心理学的研究Ⅱ—力動的心理学の視点から (単著) 千葉大学教育学部研究紀要 52巻13-19頁 04. 2.28
- B 3 児童のタイプA行動パターンに関連する信念について (単著) 千葉大学教育実践研究 12号165-170頁 04. 3.30
- B 4 タイプA行動パターンと非合理的信念との関係に関する基礎的研究 (単著) 産業カウンセリング研究 7巻1号10-16頁 04. 3.31
- B 5 高い達成期待をもつ両親の養育態度は児童のタイプAと関連しているか (単著) 行動科学 (日本行動科学学会誌) 43巻1号9-16頁 04. 6.30
- E 1 心理療法の誕生と発展—催眠療法から認知行動療法まで— (単著) ヘルスカウンセリング学会年報 9巻1-6頁 03. 9.20
- E 2 Andrew M. Colman (著) 心理学辞典 (分担訳) 丸善 04. 3.

鎌 原 雅 彦 (心理学)

- A 1 SASプログラミングの基礎 第2版Ver8. 2以降対応 (分担執筆) ハーベスト社 04. 4.10
- B 1 Self-efficacy as a mediator in computer learning (共著) Bulletin of The Faculty of Education, Chiba University, 52, 21-27. 04. 2.28
- B 2 高校中退予測要因の継時的研究 (共著) 人文, 2, 103-109. 04. 3.25

長 根 光 男 (教育心理学)

- B 1 Relationship of subjective chronic fatigue to academic performance (単著) Psychological Reports, 2004, 95, 48-52 04. 6.21
- D 1 健康意識は学力や運動能力と関連するか—思春期前期の生活リズムと主観的疲れ— (単独) 日本健康心理学会第17回大会 (東京) 04. 9. 2
- E 1 学外研修 (埼玉医科大学生理学教室)

宮 下 一 博 (心理学)

- A 1 これからの福祉心理学 (共著) 北大路書房 03. 9.
- A 2 いじめいじめられる青少年の心 (共著) 北大路書房 04. 3.
- A 3 心理学辞典 (共編) 丸善 04. 3.
- D 1 家族システムの中の父親の役割(15) (共同発表) 日本発達心理学会第15回大会 (東京) 04. 3.
- D 2 家族システムの中の父親の役割(16) (共同発表) 日本発達心理学会第15回大会 (東京) 04. 3.
- D 3 「やめる」動機づけ (指定討論者) 日本発達心理学会第15回大会 (東京) 04. 3.

教育学

明 石 要 一 (教育学)

- A 1 習熟度別授業は学力を高める 明治図書 03.12.
- A 2 子どもの漫画読解力をどう見るか 明治図書 04. 4.
- B 1 子どもの仲間集団の育成力 心を育てる学級経営4月号から連載, 明治図書 04. 3.
- B 2 子どもの実像 教室ツーウェイ4月号から連載, 明治図書 04. 3.
- B 3 家庭教育のしつけ 家庭教育ツーウェイ4月号から連載, 明治図書 04. 3.

新 谷 周 平 (教育学)

- A 1 居場所づくりと社会つながり (共編著) 萌文社 04. 5.31
- A 2 生涯学習がつくる公共空間 (共著) 柏書房 03.12.15

研究活動状況

- B 1 フリーター選択プロセスにおける道具的機能と表出的機能—現在志向・「やりたいこと」志向の再解釈—(単著) 『社会科学研究』第55巻第2号, 東京大学社会科学研究所, pp. 51-78 04. 1. 31
- B 2 都市における児童・青少年・ホームレスの居場所と環境構造特性(共著) 財団法人住宅総合研究財団『研究年報』No. 30 2003年版, pp. 263-274 04. 3. 31
- D 1 フリーター選択プロセスにおける移動志向と地元志向—現在志向・「やりたいこと」志向の再解釈—(単独) 日本教育社会学会第55回大会, 明治学院大学 03. 9. 21
- 岩 垣 攝(教育学)
- B 1 「どうしたの?」から声かけを 『心を育てる学級経営』No.224(明治図書), p. 3 03. 9. 1
- B 2 一斉指導で個が生きる 『授業研究21』No.563(明治図書), p. 11 04. 3. 1
- B 3 子どもと共に学び合う教室文化を 『心を育てる学級経営』No.233(明治図書), p. 10 04. 6. 1
- B 4 習熟度別で個に応じるとしても 『現代教育科学』No.573(明治図書), pp. 52~54 04. 6. 1
- 植 木 節 子(教育学)
- B 1 国際理解教育の指導者としての資質を育成する授業 千葉大学教育学部研究紀要第52巻 04. 2. 28
- B 2 学習者の「国際理解」についての認識 千葉大学教育実践研究第11号 04. 3.
- 有 働 真太郎(教育学)
- A 1 木岡一明編『学校の危機管理とセーフティネット』(共著)「学校事故と損害賠償責任への対応」 教育開発研究所, 224-228頁 03.12.
- B 1 「公立小学校・中学校教員の昇任システムの考察—校長職への到達率の維持にみる資源配分と選抜度を中心に—」(単著) 大塚学校経営研究会編『学校経営研究』第29巻, 82-93頁 04. 3.
- 片 岡 洋 子(教育学)
- B 1 教師と親はどうつながるのか 『生活指導』2004年6月号40-47頁 04. 5.
- B 2 子どものファッションとアイデンティティ形成 『保健室』2004年8月号8-15頁 04. 7.
- B 3 不登校・ひきこもりは「あってはならない」のか 『ちば—教育と文化』65号67-73頁 04. 7.
- E 1 書評『ジェンダーと教育—別学・共学論争を超えて—』 『生活指導研究』No.21 133-134頁 04. 8.
- E 2 子どもと家庭のこの一年 『子ども白書2004』110-114頁 04. 7.
- 貞 広 齋 子(教育学)
- A 1 合併自治体の教育デザイン—何からはじめよう取り組みばいいのか—(共著) ぎょうせい 03.12.15
- E 1 学校選択制における自己点検・自己評価の役割はどのようなものか(単著) 教育開発研究所 04.10. 1
- E 2 外部評価機関との連携をどう図っていくか(単著) 教育開発研究所 04.10. 1
- E 3 学校の自己点検・自己評価をどのように進めるか(単著) 教育開発研究所 04. 2. 1
- E 4 隣接学校との教育コミュニティづくり(単著) 教育開発研究所 04. 2. 1
- E 5 学級編制・教職員配置における教育行政, 学校経営上の改善方策に関する研究(科研報告書)(共著) 04. 3. 20
- 長 澤 成 次(教育学)
- A 1 日本語ボランティアネットワークの役割と課題(共著) 駒井洋編著『講座グローバル化する日本と移民問題 第Ⅱ期第6巻 多文化社会への道』明石書店, pp 174-200 03.12.25
- B 1 法概念としての社会教育の変容と社会教育法制をめぐる今日的課題(単著) 日本社会教育学会編『社会教育関連法制の現代的検討』東洋館出版社 pp 25-37 03. 9. 25
- B 2 地域の未来を築く公民館と教育委員会(単著) 『月刊社会教育』2004年4月号, 国土社, pp 11-19 04. 4.

- B 3 いま問われる教育委員会の「中立性・安定性・継続性」(単著) 『住民と自治』2004年8月号, 自治体研究社, pp 31-35 04. 8.
- 藤川大祐(教育学)
- A 1 企業とつくる授業(編, 共著書) 教育同人社 04. 4. 1
- B 1 企業と連携した授業実践開発の試み NPO法人企業教育研究会の取り組みを通して 千葉大学教育学部研究紀要第52巻pp. 35-39 04. 2.28
- E 1 基礎からの授業づくり入門 第6講 教師の言語技術 ディベートに学ぶ説明・インタビュー・司会の技術 授業づくりネットワークNo218 pp. 54-56 03. 9. 1
- E 2 提言 価値ある評価にするための授業構想 悠2003年9月号pp. 28-31 03. 9. 1
- E 3 基礎からの授業づくり入門 第7講 動機づけ「利他的な夢」に向かう大人の姿に出会う 授業づくりネットワークNo219 pp. 54-56 03.10. 1
- E 4 子ども向け番組とキャラクター商品～ヒーロー戦隊もののスポンサーを考える～ 授業づくりネットワークNo220 pp. 12-13 03.11. 1
- E 5 基礎からの授業づくり入門 第8講 習熟のための指導「繰り返し」を優先して単元を構成する 授業づくりネットワークNo220 pp. 54-56 03.11. 1
- E 6 基礎からの授業づくり入門 第9講 板書比較法 参加型授業のための新しいノウハウ 授業づくりネットワークNo221 pp. 54-56 03.12. 1
- E 7 メディアリテラシー教育を取り入れた性教育 月刊生徒指導2003. 12 pp. 39-41 03.12. 1
- E 8 授業づくりとNPO—学校だけではできない授業を実現し, 普及させるために— 悠2003年12月号pp. 28-29 03.12. 1
- E 9 基礎からの授業づくり入門 第10講 出力型授業観「正解」のない問題に取り組むために 授業づくりネットワークNo222 pp. 54-56 04. 1. 1
- E10 基礎からの授業づくり入門 第11講 プレゼンテーション 目的と対象を意識して, メディアを効果的に活用する 授業づくりネットワークNo223 pp. 54-56 04. 2. 1
- E11 基礎からの授業づくり入門 第12講(最終講) 評価ルールを明示してチャレンジさせる 授業づくりネットワークNo224 pp. 54-56 04. 3. 1
- E12 標語を活用する学級づくりのすすめ 授業づくりネットワークNo225 pp. 6-7 04. 4. 1
- E13 改訂学習指導要領下における教務主任・研究主任の役割—挑戦のできる学校のために— 悠2004年4月号pp. 24-25 04. 4. 1
- E14 新しい評価規準と指導改善—新しい評価で授業を変える— CS研レポート第51号pp. 30-32 04. 4. 1
- E15 算数・数学科における学力向上作戦—「共感」と「コミュニケーション」を重視する— 授業づくりネットワークNo228 pp. 9-11 04. 7. 1
- E16 あらためて問う「子どもとメディア」—佐世保小6同級生殺害事件を受けて— 授業づくりネットワークNo229 pp. 55-57 04. 8. 1
- 国語科
- 安部朋世(国語学)
- B 1 とりたて性からみたタダ(単著) 『鶴林紫苑 鶴見大学短期大学部国文科創立五十周年記念論集』(風間書房), 左pp. 59-74 03.11. 1
- B 2 単二とタダ(単著) 『千葉大学教育学部研究紀要』第52巻, pp. 155-160 04. 2.28
- B 3 日本語学からみえる世界—ことばと少し距離をにおいて—(単著) 『三省堂 国語教育 ことばの学び』第4号(三省堂), pp. 26-29 04. 2.20
- 伊坂淳一(国語学)
- B 1 2002年・2003年における日本語学界の展望 文字・表記(史的研究) 『国語学』第55巻第3号, pp. 70-78 04. 7. 1
- D 1 仮名文の書記原理の展開(試論) 第2回表記研究会(於 清泉女子大学) 04. 1.24
- 加藤敏(漢文学)
- B 1 盛唐期の調論の文学をめぐる(単著) 国語教室78号(大修館書店p. 58-p. 61) 03.11.25
- B 2 李賀の詩と漢文教材(単著) 千葉大学教育学部研究紀要(第52巻p. 417-p. 425) 04. 2.28

研究活動状況

佐藤宗子(文学)			
A 1	日本児童文学学会編『児童文学研究の現代史——日本児童文学学会の四十年』このうち「〈作品論〉の行方」を担当(単著)	小峰書店 全476ページ このうち50~60ページを担当	04. 4.15
B 1	歴史をさざむ・人間の探求——浜野卓也氏の仕事——(単著)	『日本児童文学』2004年1・2月号108~110ページ	04. 2. 1
B 2	「けなげ」の多義性——ジェンダーから見る「ネル」再話——(単著)	『千葉大学教育学部研究紀要』52巻427~434ページ	04. 2.28
D 1	「けなげ」の多義性——ジェンダーから見る「ネル」再話——(単独)	日本児童文学学会第42回研究大会 大阪国際児童文学館	03.10.26
D 2	児童文学とアラビアンナイト(単独)	「アラビアン・ナイトの比較文学——共鳴する東洋と西洋」共同研究会 国立民族学博物館	03.11.15
D 3	Construction of Young-Readers in the Rewriting Process: Some Cases in Japanese Children's Literature(単独)	The XVIIth Congress of the ICLA The Hong Kong Polytechnic University	04. 8.12
E 1	「期待」されない自由——少年詩の可能性——(エッセイ)(単著)	菊永謙・吉田定一編『少年詩・童謡の現在』てらいんく 全419ページ このうち342~345ページ	03.10.24
E 2	児童文学における再話研究の可能性——『フランダースの犬』を中心に——(講演)(単独)	社日本家政学会服飾史服飾美学部会 大妻女子大学	03.12.20
E 3	『三木卓童話作品集 2 ほたばた』(作品解説)(単著)	『朝日小学生新聞』11284号第5面〈名作欄〉	03. 9.28
E 4	『モグラ原っぱのなかまたち』(作品解説)(単著)	『朝日小学生新聞』11338号第2面〈名作欄〉	03.11.30
E 5	『折り鶴の子どもたち』(作品解説)(単著)	『朝日小学生新聞』11409号第5面〈名作欄〉	04. 2.22
E 6	『茶木滋童謡詩集 めだかの学校』(作品解説)(単著)	『朝日小学生新聞』11462号第5面〈名作欄〉	04. 4.24
E 7	『十二歳の合い言葉』(作品解説)(単著)	『朝日小学生新聞』11516号第7面〈名作欄〉	04. 6.26
E 8	『児童文学における翻訳・再話とジェンダー意識』	平成13—15年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書(課題番号13610683) 45ページ	04. 3.
E 9	府川源一郎・佐藤宗子編『こころにひびくめいさくよみもの 1ねん』~『心にひびく名作読みもの 6年』(2年は名が漢字表記, 3年以上は6年と同様の表記)(編集と解説執筆)(編集は共同, 解説は分担で執筆)	教育出版 1年75ページ, 2年74ページ, 3年69ページ, 4年70ページ, 5年62ページ, 6年68ページ 執筆した解説は2年72-74ページ, 4年68-70ページ, 6年66-68ページ	04. 3.18
E 10	黒澤浩・佐藤宗子・砂田弘・中多泰子・広瀬恒子・宮川健郎編『新・こどもの本と読書の事典』(編集)(共同)	ポプラ社 全502ページ	04. 4.
首藤久義(国語教育学)			
A 1	書くことの学習支援(単著)	東洋館出版社	04. 8.10
B 1	History of Japanese Literacy Education at the Early Elementary Level and Its Future Prospects(単著)	『千葉大学教育学部研究紀要』52巻p. 49-55	04. 2.28
D 1	ドイツの言語教育—プロジェクト単元と個別支援(単独)	日本国語教育学会千葉県支部研究大会講演(千葉大学)	03.12. 6
D 2	母語の獲得を支援することばの教育:ことばを学ぶのは子ども自身(単独)	日本国語教育学第67回全国大会シンポジウム(青山学院大学講堂)	04. 8. 9
E 1	海外の国語教育事情2, ドイツ(単著)	『Smileすまいる』246号p. 14-15	04. 4. 9
鈴木宏子(国文学)			
A 1	鈴木健一編『源氏物語の変奏曲—江戸の調べ』(分担)「本居宣長『玉の小櫛』の和歌解釈—光源氏と藤壺の贈答歌から」	三弥井書店 172頁~177頁	03. 9.24
A 2	鈴木日出男他編『古今和歌集研究集成 第二巻 古今和歌集の本文と表現』(分担)「古今集の恋歌」	風間書房 173頁~204頁	04. 2.29
B 1	「語らへばなぐさむこともあるものを」—和泉式部の表現—(単独)	『千葉大学教育学部研究紀要』52巻 435頁~440頁	03. 2.28
B 2	平安歌人たちの稲荷—屏風・恋・風景—(単独)	『朱』47号 45頁~55頁	04. 3. 6

B 3	葛藤する歌—藤壺の独詠歌について— (単独)	『源氏研究』 9号 93頁~105頁	04. 4. 20
D 1	「語らへばなぐさむこともあるものを」—和泉式部の表現— (単独)	お茶の水女子大学国語国文学会 (東京都文京区)	04. 12. 6
E 1	授業のヒント 学習材分析「万葉・古今・新古今」(単独)	『かけはし』 11・12月号 東京書籍 12頁	03. 10. 1
E 2	平成14年 (自1月至12月) 国語国文学界の動向 (中古韻文) (単独)	『文学・語学』 178号 50頁~54頁	04. 3. 31
E 3	『古典 学習指導の研究 4』 (共著)	筑摩書房	04. 4. 1
E 4	田中登・山本登朗編『平安文学研究ハンドブック』(分担)「古今和歌集 構造 配列」「古今和歌集 表現 歌語」	和泉書院 32頁, 33頁	04. 5. 20

寺 井 正 憲 (国語教育学)

B 1	愛を語り, 愛を分かち合う (単著)	実践国語研究, 第248号, 明治図書, pp. 128-132	03. 11. 1
B 2	伝える力—分かち合うための知恵を伸ばす— (単著)	実践国語研究, 第250号, 明治図書, pp. 128-132	04. 1. 1
B 3	コミュニケーション行為としての聞く力—コミュニケーションを愛語足らしむるもの— (単著)	実践国語研究, 第252号, 明治図書, pp. 128-132	04. 3. 1
B 4	言語運用能力としての基礎基本 (単著)	実践国語研究, 第254号, 明治図書, pp. 24-27	04. 5. 1
B 5	自分の考えを育てる説明文の学習指導 (単著)	実践国語研究, 第258号, 明治図書, pp. 5-9	04. 9. 1

森 田 真 吾 (国語教育学)

B 1	これからの文法指導における「学校文法」観の転換 (単著)	『月刊国語教育研究』 No377, pp. 42-43	03. 9. 10
B 2	明治20年代における「和文」を規範的文体とした文法教科書の検討 (単著)	『筑波教育学研究』 第2号, pp. 71-86	04. 3. 20
E 1	講演 国語教育の歴史を問うことの意味について	千葉大学国語科教育の会第30回大会 (千葉大学)	04. 5. 8

書 写 書 道

浦 野 俊 則 (書写書道教育学)

B 1	教員養成課程学生の鉛筆の持ち方指導に関する考察 (共著)	全国大学書写書道教育学会「書写書道教育研究」18号	04. 3. 31
C 1	懐婦 (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 2	問々たり (甲骨文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 3	与楽 (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 4	虎に与える (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 5	悠々たる天 (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 6	執手 (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.
C 7	模連盤 (金文)	不手非止同人展 (東京・鳩居堂)	04. 4.

社 会 科

磯 崎 育 男 (政治学)

B 1	「合理的」意思決定能力向上のために (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第52巻161~170頁	04. 3.
E 1	ディベート授業の講評 (単著)	平成15年度千葉大学教育学部附属学校園連携研究研究成果報告書	04. 3.

井 上 孝 夫 (社会学)

A 1	鉄の伝説 (編著)	千葉大学教育学部社会学研究室	04. 1. 30
A 2	地球情報社会における地域発展の条件に関する研究 (共著)	一橋大学矢澤研究室	04. 3. 31

研究活動状況

- B 1 房総・弘文天皇伝説の研究 千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻171~178頁 04. 2.28
- 加 茂 英 臣 (哲学)
- A 1 仮言命法とダス・マンープルーデンス(フロネーシス)の系譜— 千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 179~193頁 04. 2.28
- 後 藤 雅 知 (歴史学)
- A 1 千葉県の歴史, 資料編, 近世5 (下総1) (共著) 千葉県 04. 3.25
- B 1 正徳・享保期における下利根川中流域の漁業と村々(単独) 国立歴史民俗博物館研究報告115, 161~176頁 04. 2.27
- E 1 東上総南岸地域の漁業社会 (単独) NHK学園古文書通信59, 2~9頁 03.11.25
- E 2 江戸時代の田畑売買・質入れをめぐる法令 (単独) 千葉大学教育学部・附属学校園連携研究成果報告書, 小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究, 201~204頁 04. 3.15
- E 3 房総史料調査会の活動と現状記録調査 (単独) 日本歴史学協会年報19, 25~27頁 04. 3.30
- 竹 内 裕 一 (社会科教育)
- A 1 地理教育をつくる50のポイント (分担執筆) 大月書店 40~43頁, 68~71頁, 104~107頁, 108~111頁 04. 5.
- B 1 まちづくり学習において地域問題を教材化することの意義 (単著) 千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 57~67頁 04. 2.28
- B 2 身近な地域を調べる視点と方法 (単著) 『地理』vol. 49-5 58~65頁 04. 5. 1
- B 3 法教育実践の視点と課題—千葉大学附属小・中学校での実験授業を通して— (単著) 自由と正義 (日本弁護士連合会) vol. 55-8 57~64頁 04. 8. 1
- E 1 2003年度大会特別研究発表 寺本潔: 人文地理学における子ども研究の魅力 (単著) 人文地理 (人文地理学会) 56-1 85~91頁 04. 2.28
- E 2 平成15年度 伝統的工芸品産地調査・診断事業報告書産地別調査診断—仏壇— (分担執筆) (財)伝統的工芸品産業振興協会 214~239頁 04. 3.
- E 3 小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究 (分担執筆) 千葉大学教育学部・附属連携研究会社会科部会 (平成15年度研究成果報告書: 研究代表竹内裕一) 187~192頁 04. 3.
- D 1 地誌学習の原点を探る (単独) 地理教育研究会第43回法政大学大会 (於: 法政大学) 04. 8. 1
- 田 中 健 夫 (社会科教育)
- A 1 日本公民教育学会編「テキストブック中学校・高等学校公民教育」, 担当: 「指導内容の研究の意義と方法」 第一学習社 150~153頁 04. 3.31
- 田 村 孝 (歴史学)
- E 1 「2003年の歴史学界 古代ギリシア」 『史学雑誌』(史学会) 第113編 第5号 320~324頁 04. 5.
- 戸 田 善 治 (社会科教育)
- E 1 イギリス (単著) 『国立教育研究所「教科等の構成と開発に関する調査研究」研究成果報告書(18) 社会系教科のカリキュラムの改善に関する研究—諸外国の動向(2)—』, 17~41頁 04. 2.
- E 2 小学校歴史学習における法教材の扱い方—子どもが立つ「立場」に注目して— 『小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究』平成15年度千葉大学教育学部・附属学校園連携研究成果報告書, 62~65頁 04. 3.
- E 3 自身内に二面性を成立させることによる「社会的吟味・検証能力」の育成を 学校教育研究会編『学校教育』No. 1044, 12~17頁 04. 7.
- B 1 文化的視野に立つ日中相互理解の教材開発(2)—「中国における日本のポピュラー文化」— 『調査研究シリーズ41 日中相互理解のための教材開発に関する基礎的研究』日本教材文化研究財団, 154~176頁 04. 7.

B 2	日中相互理解に関するアンケート調査	『調査研究シリーズ41 日中相互理解のための教材開発に関する基礎的研究』日本教材文化研究財団, 177~226頁	04. 7.
中 西 僚太郎 (地理学)			
B 1	明治・大正期の茨城県における牛馬耕普及の地域性 (単著)	千葉大学教育学部地理学研究報告 第15号 25~40頁	04. 3.
D 1	近代の日本農業の地域的展開をめぐる研究動向 (単独)	日本地理学会・近代日本の地域形成研究グループ集会 (豊島区生活産業プラザ)	04. 2. 1
E 1	地理分野における法律学習の重要性 (単著)	『小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究』平成15年度千葉大学教育学部・附属学校園連携研究, 研究成果報告書, 195~200頁	04. 3.
E 2	書評『近代酒造業の地域的展開』(単著)	歴博 第124号 28頁	
畑 農 鋭 矢 (経済学)			
B 1	マクロ経済環境の変動と公的年金財政 (単著)	千葉大学経済研究, 18 (2), 297~327頁	03. 9.24
D 1	賃金プロファイルの変化と決定要因 (共著)	日本経済学会2003年度秋季大会	03.10.13
D 2	租税構造の国際比較 (共著)	日本財政学会第60回大会	03.10.25
E 1	財政支出構造の変化と展望 (単著)	畑農鋭矢編『財政支出構造の変化が地域雇用に及ぼす影響に関する調査』独立行政法人労働政策研究・研修機構	04. 3.31
E 2	財政赤字の評価指標 (単著)	貝塚啓明編『「財政を巡る諸問題に関する研究会」報告書』財務省財務総合政策研究所	04. 6.25
藤 井 俊 夫 (法学)			
A 1	情報社会と法 [第2版]	成文堂	04. 5.10
E 1	小学校における法教育と法教材	小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究 (学部・附属学校連携研究成果報告書) 66~76頁	04. 3.
E 2	「授業研究・プライバシーと監視カメラの授業」について	小・中学校における法関連教育に関する理論的・実践的研究 (学部・附属学校連携研究成果報告書) 175~186頁	04. 3.
山 村 順 次 (地理学)			
A 1	世界の温泉地—発達と現状 (新版) (単著)	日本温泉協会 271頁	04. 5.
A 2	観光の新たな潮流 (分担) 総合観光学会編	同文館出版 189頁	03.11.
B 1	日本における温泉地の地域変容	第38回国際温泉科学会発表論文集 179~184頁	03. 9.
B 2	大分県湯平温泉の地域変化 (共著)	第38回国際温泉科学会発表論文集 185~190頁	03. 9.
B 3	日本における湯治場の変容と地域振興	温泉地域研究 第1号 1~10頁	03. 9.
B 4	千葉県民の熱海温泉観光の実態と志向 (共著)	総合観光研究 第2号 31~38頁	03.11.
B 5	西ヨーロッパにおける温泉地の地域的展開	温泉地域研究 第2号 29~40頁	04. 3.
B 6	東ヨーロッパにおける温泉地の地域的展開	千葉大学教育学部地理学研究報告 第15号 1~14頁	04. 3.
B 7	別府市鉄輪温泉における湯治場の地域変容 (共著)	温泉地域研究 第2号 49~54頁	04. 3.
D 1	日本における温泉地の地域変容	第38回国際温泉科学会 (別府市ビーコンプラザ)	03. 9.
D 2	大分県湯平温泉の地域変化 (共同)	第38回国際温泉科学会 (別府市ビーコンプラザ)	03. 9.
D 3	別府市鉄輪温泉における湯治場の地域変容 (共同)	日本温泉地域学会第2回研究発表大会 (鳴子町公民館)	03.11.
D 4	宮城県東鳴子温泉の変容と地域振興策 (共同)	総合観光学会第5回研究発表大会 (別府大学)	03.11.
D 5	別府温泉郷の地域的特性と振興策 (基調講演)	総合観光学会第5回研究発表大会 (別府大学)	03.11.

研究活動状況

数 学 科

蔵 野 正 美 (数学)

- | | | | |
|-----|--|---|--------|
| B 1 | Fuzzy stopping problems in continuous-time fuzzy stochastic systems (共著) | Fuzzy Sets and Systems, Vol. 139, pp. 349-360 | 03. 1. |
| B 2 | A multiobjective fuzzy stopping in a stochastic and fuzzy environment (共著) | Computers & Mathematics with Application Vol. 46, pp. 1165-1172 | 03.12. |
| D 1 | Constrained semi-Markov decision processes with stopping times (共同) | 2003年度日本数学会秋季総合分科会 (千葉大学) | 03. 9. |
| D 2 | Fuzzy metric clustering and dynamic programming (共同) | 2004年度日本OR学会春季研究発表会 (早稲田大) | 04. 3. |
| E 1 | Regret-optimality equations in semi-Markov decision processes with an absorbing set (共著) | 数理解析研究所講究録 1373, pp. 8-16 | 04. 5. |

剣 持 信 幸 (数学)

- | | | | |
|-----|---|--|-----|
| A 1 | Nonlinear partial differential equations and their applications (共同編集) | Gakuto Intern. Ser. Math. Sci. Appl. Vol. 20, pp. 534 | 04. |
| B 1 | A new class of doubly nonlinear evolution equations (共著) | Taiwanese J. Math. Vol. 8, pp. 103-124 | 04. |
| B 2 | Degenerate parabolic equations with convection in non-cylindrical domains (共著) | Adv. Math. Sci. Appl. Vol. 14 pp. 139-15 | 04. |
| B 3 | Transmission-Stefan problems arising in Czochralski process of crystal growth (共著) | Intern. Ser. Numer. Math., Birkhauser, Vol. 147, pp. 151-165 | 03. |
| B 4 | Phase-field systems with vectorial order parameters including diffusional hysteresis effects (共著) | Comm. Pure Appl. Anal. Vol. 1, pp. 495-511 | 03. |
| B 5 | 生徒の自己評価能力の育成を目指した数学学習プログラムの提案 (共著) | 数学教育学会春季年会発表論文集 pp. 137-139 | 04. |
| B 6 | 中学校選択数学新教材の提案と実践 (噂の広がり方のモデル化) (共著) | 数学教育学会春季年会発表論文集 pp. 140-142 | 04. |
| B 7 | 自己評価活動を伴う選択数学教材の提案と実践 (共著) | 数学教育学会秋季例会発表論文集 pp. 7-9 | 04. |

越 川 浩 明 (数学)

- | | | | |
|-----|-------------------|-------------------------------|----------|
| B 1 | Web教材についての考察 (単著) | 千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 pp. 307-311 | 03. 2.28 |
|-----|-------------------|-------------------------------|----------|

松 尾 七 重 (数学教育学)

- | | | | |
|-----|---|---|----------|
| B 1 | 図形間の関係についての指導 (単著) | 日本数学教育学会第36回数学教育論文発表会「課題別分科会」発表集録 pp. 138-143 | 03.10.18 |
| E 1 | 空間能力を向上させるための活動—レイヤーや正射影による表現を用いて— (単著) | 新しい算数研究 No. 397, 2月号, p. 52-53 | 04. 2. 1 |
| E 2 | コメント 5年 垂直と平行 (単著) | 新しい算数研究 No. 401, 6月号, p. 65 | 04. 6. 1 |

丸 山 研 一 (数学)

- | | | | |
|-----|---|--|-----------------|
| B 1 | On the nilpotency of self-maps (単著) | Proc. International conference on homotopy theory and related topics, Korea University | 04. 5. |
| D 1 | Self-maps inducing the trivial map on homotopy groups (単独) | Algebraic Topology in Malaga (スペイン) | 03. 9.10 |
| D 2 | On the nilpotency of self-maps (単独) | International conference on homotopy theory and related topics (韓国) | 04. 2. 2 |
| D 3 | Nilpotent subgroups of the group of self-homotopy equivalences (単独) | International conference on algebraic topology (中国) | 04. 8.25 |
| E 1 | 研究会「松江国際ホモトピー論シンポジウム」開催 (共同) | 松江市 | 03.11.25
~27 |
| E 2 | 講演「形いろいろ」(先端科学トピックス) (単独) | 茨城大学 | 04. 7. 7 |

理 科

稲 場 秀 明 (化学)

- B 1 Observation of multiple phase transitions in $n\text{-C}_{22}\text{H}_{46}$ using a high resolution and super-sensitive DSC, *Thermochimica acta*, vol. 408, p. 31-38 03.
- B 2 Structure property correlations in model compounds of oligomer liquid crystals *Physical chemistry B* vol. 108, p. 13163-13176 04.
- B 3 分子シミュレーションによる氷と水の教材化と授業実践 (共著) 千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻, 313-317. 04. 2.28
- B 4 水の融解におよぼす磁場効果 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 03.11. 5
- B 5 Gaの融解におよぼす磁場効果 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 03.11. 5
- B 6 DSCによるDKDPの相転移に対する磁場効果測定 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 03.11. 5
- D 1 ナノワット安定化DSCの性能 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.13
- D 2 水の融点への磁場効果 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.13
- D 3 Gaの融解におよぼす磁場効果 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.14
- D 4 LaCoO_3 系酸化物における低熱膨張率化のための材料設計 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.13
- D 5 ナノワット安定化DSCによるトレハロースの相転移の測定 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.14
- D 6 BaTiO_3 の相転移に関する熱流束及び誘電率の同時測定 (共同発表) 第39回熱測定討論会 (広島) 03.11.13
- D 7 水の融解におよぼす強磁場の効果 科研費特定領域研究「強磁場新機能の開発」第2回研究会 (松本) 04. 7. 2
- D 8 日常の疑問に関するデータベース開発の意図 (共同発表) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉) 04. 8. 8
- D 9 水の表面張力に関する疑問の解明 (共同発表) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉) 04. 8. 8
- D10 力, 運動, エネルギーに関する疑問のデータベース開発 (共同発表) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉) 04. 8. 8
- D11 「植物」に関する疑問のデータベース開発 (共同発表) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉) 04. 8. 8
- D12 色と光に関する疑問データベースの開発 (共同発表) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉) 04. 8. 8
- D13 Nano-watto stabilized DSC for the measurements with high resolution and high stability (共同発表) 8th International Conference on Chemical Thermodynamics (Beijing) 04. 8.18
- D14 Simultaneous measurements of dielectric constant and heat flux on the phase transition of BaTiO_3 (共同発表) 8th International Conference on Chemical Thermodynamics (Beijing) 04. 8.19
- D15 Thermal analysis of prototype ionic liquids [bmim] Cl and [bmim] Br using a nW-stabilized DSC (共同発表) 8th International Conference on Chemical Thermodynamics (Beijing) 04. 8.19

加 藤 徹 也 (物理学)

- B 1 Raman spectroscopy on ternary transition metal chalcogenide $\text{Rb}_2\text{Ni}_3\text{S}_4$ (共著) *Journal of Alloys and Compounds* Vol. 364 p. 199-207 04. 1.
- B 2 垂直抗力の作用点 —物理入門におけるあいまいな図解— (単著) 千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 p. 319-328 (千葉大学) 04. 2.28
- B 3 Field-induced incommensurate-commensurate phase transition of distorted-triangular-lattice antiferromagnet $\text{RbMn}_{1-x}\text{Fe}_x\text{Br}_3$ (共同) *Journal of Magnetism and Magnetic Materials* Vol. 272-276 p. e579-e581 04.
- D 1 KNiCl_3 族強誘電性結晶 $\text{RbMn}_{1-x}\text{Fe}_x\text{Br}_3$ の相転移 (共同) 日本物理学会講演概要集第59巻第1号 第4分冊p. 980 (九州大学) 04. 3.30

草 刈 英 榮 (物理学)

- B 1 Electric-dipole Transition Probabilities between Yrast Bands in ^{157}Gd (共著) *Physics Letters* Vol. B551 pp. 79-85 03.

研究活動状況

B 2	Projectile Coulomb Excitation of ^{78}Se (共著)	Physical Review Vol. C67 pp. 164310-1-6	03.
B 3	High Spin States in ^{158}Dy (共著)	Physical Review Vol. C68 pp. 067303-1-4	03.
B 4	Band Structure in ^{152}Sm (共著)	JAERI-Review 2003-028 pp. 21	03.11.
B 5	Coulomb Excitation Experiment of $^{64}, ^{66}\text{Zn}$ (共著)	JAERI-Review 2003-028 pp. 22-23	03.11.
B 6	First Observation of Rotational Bands in Odd-Odd ^{172}Re (共著)	JAERI-Review 2003-028 pp. 27-28	03.11.
B 7	Multiple Coulomb Excitation Experiment of ^{66}Zn (共著)	European Physical Journal Vol. A18 pp. 78-92	04.
B 8	Multiple Coulomb Excitation Experiment of ^{68}Zn (共著)	Nuclear Physics Vol. A730 pp. 46-58	04.
D 1	^{154}Sm のクーロン励起実験 (共同)	日本物理学会 2003年秋季大会 (宮崎)	03. 9. 9
D 2	^{64}Zn の多重クーロン励起実験 (共同)	日本物理学会 2003年秋季大会 (宮崎)	03. 9. 9
D 3	^{45}Sc の高スピン状態 (共同)	日本物理学会 第59回年次大会 (福岡)	04. 3.30
D 4	^{94}Zr の多重クーロン励起 (共同)	日本物理学会 第59回年次大会 (福岡)	04. 3.30
鈴木 彰 (生物学)			
A 1	きのこの自然史 (分担執筆)	朝日図書刊行センター	04. 3.
B 1	Effects of urea treatment on litter decomposition in <i>Pasania edulis</i> forest (共著)	J. Wood Sci.: Vol. 50, pp. 266-270	04. 6.25
D 1	Biogeographical distribution of ammonia fungi (単独)	Thai-Japanese Mini Symposium on Macrofungi (Bangkok)	03.12. 8
D 2	無葉緑植物タシロランの菌根菌の同定 (共同)	日本菌学会第48回大会 (長崎)	04. 5.30
D 3	菌食トビムシの担子菌類子実体上における空間分布：表面よ内部 (共同)	日本菌学会第48回大会 (長崎)	04. 5.30
E 1	きのこ海外事情 連載29. 第45回アメリカきのこ産業会議 (②：本会議) (単著)	特産情報, 9月号 pp. 32-35	03. 9.15
E 2	きのこ海外事情 連載31. ペンシルヴェニア州立大学内の「きのこ関連施設」探訪 (単著)	特産情報, 12月号 pp. 32-35	03.12.15
E 3	きのこ海外事情 連載32. アメリカ合州国のきのこ販売事情 (単著)	特産情報, 1月号 pp. 50-52	04. 1.15
E 4	きのこ海外事情 連載33. カナダのきのこ販売最新事情 (単著)	特産情報, 2月号 pp. 36-39	04. 2.15
E 5	きのこ海外事情 連載38. タイの民間菌類研究所事情 (単著)	特産情報, 7月号 pp. 40-43	04. 7.15
E 6	きのこ海外事情 連載39. ベトナムのきのこ研究事情 (単著)	特産情報, 8月号 pp. 38-41	04. 8.15
鶴岡 義彦 (理科教育学)			
B 1	大学の科学・技術系研究者のキャリア選択要因—主要因の記述の分析から—	日本科学教育学会編『科教研報』18(2), 15-20	03.10.11
B 2	キャリア教育から見た理科教育の課題	日本理科教育学会編『理科の教育』53(1), 8-11	04. 1.15
B 3	「STS (科学・技術・社会) 教育」が提起しているもの—理科教育の内容構成の枠組みを考える—	日本教育学会関東地区研究会編『20世紀教育学からの宿題—理論的課題と実践的課題—』35-43	04. 7.30
D 1	ちばの自然と環境教育	千葉県総合教育センター平成15年度自然科学講演会「インタラクティブ・エコ—千葉県型環境教育を行うために—」. 『同講演会報告書』29-33	03.12. 2
D 2	科学技術社会における知的判断力と精神的豊かさのために	日本学術会議科学教育研究連絡委員会第2回シンポジウム「“科学のための科学”を基盤にした“社会のための科学”に向けた新世紀の科学教育」(東京)	04. 5.18
D 3	地域で推進する科学教育：ちばサイエンスの会の活動を中心とした事例 (オーガナイザー)	日本科学教育学会第28回年会・科学教育実践セミナー (千葉大学)	04. 8. 8
E 1	科学を豊かに捉える教育—情報化社会・生涯学習社会を見据えて—	千葉県総合教育センター『科学技術教育』215, 2-5	04. 2. 2

東 崎 健 一 (物理学)

- A 1 Superfine Anomalies of the Cubic-Tetragonal Transition in the Perovskite-Type Ferroelectrics Detected by mK-Stabilized Cell (共著) Ferroelectrics Vol.1. Ed. V. Stefan, Stefan University Press. La Jolla, (2002) pp. 33-50 04. 1.
- B 1 Effect of magnetic field on the phase transition of EBBA by means of a high-resolution and super-sensitive DSC (共著) Physica B. Vol. 337, pp. 136-146 03. 1.
- B 2 Observation of multiple phase transitions in n-C₂₂H₄₆ using a high resolution and super-sensitive DSC (共著) Thermochimica acta, Vol. 408, pp. 31-38 03.12.
- D 1 Thermal Analysis of Prototype Ionic Liquids [bmim] Cl and [bmim] Br Using a nW-Stabilized DSC (共同発表) The 18th IUPAC Int. Conf. and The 12th National Conf. Chem. Thermodynamics and Thermal Analysis (Beijing) 04. 8.17-21

貫 井 正 納 (理科教育学)

- A 理科授業に役立つポートフォリオ評価 (編著) 東洋館出版社 04. 8. 4
- B 自然体験活動と理科の興味・関心の関係について (共著) 千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 pp. 69-76 04. 2.28
- D SPP事業「子どもの科学技術・理科に対する関心を高める家庭環境の実現のための保護者に対する科学教室等の取り組みのあり方についての調査研究 (共同) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学) 04. 8. 6
- D 千葉県現代産業科学館における実践 (共同) 日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学) 04. 8. 8
- D メタ認知の育成過程に関する研究—ポートフォリオ評価法を用いて— 日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学) 04. 8. 6
- D 中高校における理科教育の課題—教師の専門性と教師養成における問題点— (単独) 日本教師教育学会 (立教大学) 04. 9.19

畑 中 恒 夫 (生物学)

- B 1 鋤鼻器官と行動 (単著) Aroma Research, vol. 4, pp. 318-323 03.11.
- B 2 雌マウス鋤鼻器官の性フェロモン感受性の妊娠に伴う変化 (単著) 日本味と匂学会誌 10巻, 561-564頁 03.12.
- B 3 学習の難易度と学習効率—ミツバチの磁気による連合学習から— (共著) 千葉大学教育学部研究紀要 52巻, 329-333頁 04. 2.28
- D 1 マウスの磁気異常に対する忌避条件付け (共同) 日本動物行動学会第22回大会 (札幌) 発表要旨集pp. 80 03.10.29

濱 田 浩 美 (地学)

- B 1 日光白根山五色沼における水質および水収支 (共著) 千葉大学教育学部研究紀要52. 335~334 04. 2.28
- B 1 名水を訪ねて(64) 北海道道東の名水 (共) 日本地下水学会誌46-1. 77~87. 04. 2.28
- D 1 日光火山地域湖沼群の水位変動特性 (共) 日本陸水学会第68回大会 (岡山理科大) 03. 9.13
- D 2 日光火山地域湖沼群の水位維持機構 (共) 日本地理学会2003年度秋季学術大会 (岡山大学) 03.10.12
- D 3 摩周湖の水収支 (単) 陸水物理研究会 第25回研究発表大会 (北海道大学) 03.12. 6
- D 4 カンボジアにおける自然環境と地雷除去活動 立正地理学会 春季学術大会 04. 6. 5
- E 1 都市の環境の変化と地下水 杉並区子ども科学館講演 04. 2.28

林 英 子 (化学)

- B 1 分子シミュレーションによる水と水の教材化と授業実践 (共著) 千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻, 313-317. 04. 2.28
- B 2 水の融解におよぼす磁場効果 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 267-268 03.11. 5
- B 3 Gaの融解におよぼす磁場効果 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 269-270 03.11. 5
- B 4 DSCによるDKDPの相転移に対する磁場効果測定 (共著) 第7回新磁気化学シンポジウムプロシーディングス 271-272 03.11. 5

研究活動状況

D 1	ナノワット安定化DSCの性能 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.13
D 2	水の融解におよぼす磁場効果 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.13
D 3	Gaの融解におよぼす磁場効果 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.14
D 4	LaCoO ₃ 系酸化物における低熱膨張率かあのための材料設計 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.13
D 5	ナノワット安定化DSCによるトレハロースの相転移の測定 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.14
D 6	BaTiO ₃ の相転移に関する熱流束及び誘電率の同時測定 (共同発表)	第39回熱測定討論会 (広島)	03.11.13
D 7	日常の疑問に関するデータベース開発の意図 (共同発表)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉)	04. 8. 8
D 8	水の表面張力に関する疑問の解明 (共同発表)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉)	04. 8. 8
D 9	力, 運動, エネルギーに関する疑問のデータベース開発 (共同発表)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉)	04. 8. 8
D10	「植物」に関する疑問のデータベース開発 (共同発表)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉)	04. 8. 8
D11	色と光に関する疑問データベース開発 (共同発表)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉)	04. 8. 8

藤田 剛志 (理科教育学)

A 1	CD-ROM版 中学校理科教育実践講座 理論編 3 (分担)	ニチブン	03. 9.20
B 1	高校生の遺伝に対する興味と遺伝の重要性の認知に関する調査研究 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, Vol. 52, pp. 77-86	04. 2.28
D 1	2020年の科学教育のあり方を考えるに当たって—プロジェクト立案への足がかりとして— (共同)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学), 年会論文集28, pp. 435-436	04. 8. 6
D 2	日独の高校1年生が持つ『科学』の概念に対する比較調査研究 (共同)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学), 年会論文集28, pp. 329-352	04. 8. 7
D 3	教科間・科目間のカリキュラム連携の可能性を探る—高等学校「理科」の総合的なカリキュラム編成— (単独)	日本科学教育学会第28回年会 (千葉大学), 年会論文集28, pp. 69-70	04. 8. 8
E 1	理科を学ぶ意欲を育てる課題志向問題解決学習に関する研究 (共著)	平成13-15年度科学研究費補助金基盤研究(C)(2)研究成果報告書研究代表者藤田剛志 (課題番号 13680192)	04. 3.31

山崎 良雄 (地学)

B 1	児童・生徒・学生を対象とした気象に対する意識・知識に関する実態調査 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要, 52, pp. 345-355	04. 2.28
B 2	地球科学におけるエネルギー教育の諸問題	千葉大学教育実践研究, 11, pp. 65-73	04. 3.30
D 1	気象用語に関する学校教育と社会教育の効果	千葉県地学教育研究会 (千葉市)	03.12.23
D 2	地球診断日の取り組み	日本科学教育学会 (千葉市)	04. 8. 6

山田 哲弘 (化学)

A-1	超分子科学 (共著)	化学同人	04. 3.31
B-1	Self-supporting Elastic Film without Covalent Linkages As a Hierarchically Integrated β -Sheet Assembly (共著)	Angew. Chem. Int. Ed. Engl., Vol. 42, No. 44, pp. 5496-5499	03.12.
B-2	Cartesian-Structure Analysis in Cast Films by Advanced Infrared Multiple-Angle Incidence Resolution Spectroscopy (共著)	Anal. Chem., Vol. 76, No. 4, pp. 961-963	04. 7.
D-1	ロイシンジッパー組織化法によるゲル状高分子薄膜の赤外スペクトル解析 (共同発表)	分子構造総合討論会2003	03. 9.
D-2	分子連鎖に共有結合を用いない柔軟な超分子フィルムの創出 (依頼発表) (共同発表)	第52回高分子討論会 (山口大学吉田キャンパス)	03. 9.
D-3	水素結合とロイシンジッパーの強相関によって形成される低分子フィルムの階層構造制御 (単独発表)	文部科学省科学研究費補助金 特定領域研究 (A)「強相関ソフトマテリアルの動的制御」平成15年度第2回公開シンポジウム (東京工業大学)	04. 1.

D-3	オリゴロイシン誘導体による柔軟な超分子フィルム形成と成形加工 (共同発表)	第53回高分子学会 (神戸国際会議場)	04. 5.
D-4	トリロイシン基を有する両親媒性分子の単分子膜特性 (共同発表)	第53回高分子学会 (神戸国際会議場)	04. 5.
D-5	トリロイシン基二個を含むバーベル型分子の会合挙動 (共同発表)	第53回高分子学会 (神戸国際会議場)	04. 5.
E-1	水素結合ネットワークを利用した分子フィルム作製に関する研究 (単著)	平成14年度双葉電子記念財団研究助成 財団法人 双葉電子記念財団 年報No.9, pp. 301-304.	03. 12.
E-2	水素結合とロイシンジッパーの強相関によって形成される低分子フィルムの階層構造制御 (単著)	文部科学省 特定領域研究(A)「強相関ソフトマテリアルの動的制御」平成12~15年度研究成果最終報告書, pp. 144-145	04. 3.
E-3	ロイシンジッパーでβ-シートを集積化した低分子フィルムの形成 (単著)	平成14年度~平成15年度科学研究費補助金 (基盤研究(C)(2)) 研究成果報告書(課題番号: 12650861)	04. 3.

英語科

大井 恭子 (英語教育)

A 1	『「総合的な学習」実践事例集』第12章 小学校英語の進め方 (分担執筆)	ぎょうせい	04. 10.
A 2	文部科学省検定教科書『World Trek』(共著)	桐原書店	04. 2. 1
A 3	『英語論文・レポートの書き方』(共著)	研究社	04. 2. 28
B 1	「小学校英語に関する意識調査」(共著)	『千葉大学教育学部研究紀要』Vol. 52, pp. 209-223	04. 2. 28
B 2	Beliefs about expectations of feedback on EFL writing: A comparison of the views of students and teachers in Japan (共著)	JACET Bulletin 『大学英語教育学会紀要』, Vol. 38, pp. 79-95	04. 4.
B 3	小学校英語活動と指導時間の確保・運用をどうすすめるか (単著)	『教員研修』5月号増刊 p. 64-68	04. 4. 16
B 4	Teaching counter-argumentation to Japanese students (単著)	Proceedings of the 2nd Tokyo Conference on Argumentation, pp. 173-181	04. 8. 5
D 1	Teaching argumentative writing to Japanese EFL students using the Toulmin Model (単独)	39th RELC International Seminar in Singapore	04. 4. 20
D 3	韓国小学校英語教育最新事情 (共同)	小学校英語教育学会	04. 8. 21
E 1	発達に見合う英語教授法は (単著)	東京新聞千葉版	04. 4. 7

大塚 達雄 (英語学)

B 1	Remarks on the Locative Alternation	千葉大学教育学部研究紀要第52巻 pp. 225-228	04. 2. 28
-----	-------------------------------------	------------------------------	-----------

清水 豊子 (英米文学)

A	学生の学びを支援する大学教育 (分担執筆)	東信堂	04. 3. 30
B	コミュニケーションを通したリーディングの教授法 (共著)	千葉大学教育学部研究紀要 第53巻	04. 2. 28

西垣 知佳子 (英語教育)

B 1	Bridging the Vocabulary Gap: from EGP to EAP (共著)	『大学英語教育学会 (JACET) 紀要』, 第37号, pp. 73-84	03. 10.
B 2	英語学習用補完教材の作成とその教育効果 (共著)	『平成15年度情報処理教育研究集会講演論文集』, pp. 423-426	03. 11.
B 3	「復習」を強化した英語語彙学習用教材作製の試み (共著)	『平成15年度情報処理教育研究集会講演論文集』, pp. 427-430	03. 11.
B 4	英語語彙学習のためのCALL用CD-ROM教材の開発と試用実践 (共著)	『千葉大学教育学部研究紀要』, 千葉大学, 第52巻, pp. 243-253	04. 2.
B 5	英語運用能力を高めるための授業計画の立案とその実践—英語語彙学習用CALL教材の試作と試用効果 (単著)	『千葉大学実践教育研究』, 千葉大学教育学部附属教育実践センター, 第11号, pp. 91-102	04. 3.

研究活動状況

B 6	実践的英語コミュニケーション能力の養成のための理論と実践 (共著)	『教科教育学研究 第22集』, 日本教育大学協会第二常置委員会編, pp. 17-30	04. 3.
B 7	日英パラレルコーパスを構成するテキストの難易度分類に関する研究 (共著)	『日本大学生産工学部研究紀要』, 日本大学生産工学部, 第37巻, pp. 57-68	04. 6.
B 8	ビジュアルベシックによるTOEIC用語彙力養成ソフトウェアの試作Ⅲ (共著)	『日本大学生産工学部研究紀要』, 日本大学生産工学部, 第37巻, pp. 29-43	04. 6.
D 1	英語学習用補完教材の作成とその教育効果 (共同)	平成15年度情報処理教育研究集会 (北海道)	03.11. 7
D 2	「復習」を強化した英語語彙学習用教材作製の試み(共同)	平成15年度情報処理教育研究集会 (北海道)	03.11. 7
D 3	Creating a Vocabulary CALL Program for TOEFL (共同)	The 38th Annual TESOL Convention and Exhibit, Long Beach (California, USA)	04. 3.31
D 4	The Development of a CALL Material for Vocabulary Teaching (共同)	The Fourth International Conference on ELT in China, China English Language Education Association (Beijing, China)	04. 5.22
D 5	Increasing the Effectiveness of Parallel Corpora Through Text Analysis (共同)	The Sixth Teaching and Language Corpora (TALC) Conference (Granada, Spain)	04. 7. 8
D 6	EAPのための語彙学習CALL教材-携帯電話を活用した復習教材の試作 (共同)	外国語教育メディア学会第44回全国大会 (福岡)	04. 7.29
D 7	日英パラレルコーパスを利用した語彙指導の試み (共同)	関東甲信越英語教育学会 (KATE) 第28回東京大会 (東京)	04. 8. 4
D 8	発信力の基礎を築くリスニング指導-自然な音声教材を活用した中学校における実践- (共同)	全国英語教育学会第30回長野研究大会(長野)	04. 8. 8
D 9	中学校における映画を使ったリスニング指導-発信力の基礎を築く- (共同)	英語授業研究学会, 設立15周年記念(第16回), 全国大会 (東京)	04. 8.20
D10	公立小学校における英語活動の効果の検証-英語テストとアンケート調査の結果から- (共同)	小学校英語教育学会 (JES) 第4回全国大会 (東京)	04. 8.21
E 1	NHKラジオ「英語リスニング入門」10月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	03.10.
E 2	NHKラジオ「英語リスニング入門」11月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	03.11.
E 3	NHKラジオ「英語リスニング入門」12月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	03.12.
E 4	NHKラジオ「英語リスニング入門」1月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	04. 1.
E 5	NHKラジオ「英語リスニング入門」2月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	04. 2.
E 6	NHKラジオ「英語リスニング入門」3月号テキスト (共著)	日本放送出版協会	04. 3.

平 出 昌 嗣 (英米文学)

B 1	モダニズム小説と現代批評 (単著)	千葉大学教育学部研究紀要第52巻	04. 2.28
-----	-------------------	------------------	----------

音楽科

揚 原 祥 子 (音楽)

C 1	ショパン：ノクターン第1番, 英雄ポロネーズ, リスト：エステ荘の噴水, 愛の夢 (独奏), サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン, マスネ：タイスの瞑想曲, ピアソラ：忘却, リベルタンゴ, モンティ：チャールダーシュ (共演)	国際音楽の日フェスティバルin北海道旭川大会 全日本音楽教育研究大会旭川大会 歓迎演奏会(旭川市大雪クリスタルホール音楽堂)	03.10. 8
C 2	シューベルト, フォーレの歌曲より (伴奏) シューベルト：即興曲作品90より第3番 (独奏)	ひとときの歌・I～日本語朗読と原語歌唱 詩と音楽が織りなす歌曲の魅力を存分に味わうひととき～ (自由学園明日館講堂)	03.10.13
C 3	丘を越えて, 影を慕いて, 夢淡き東京, 懐かしのポレロ, 波, 長崎の鐘, 青い山脈ほか (伴奏) 酒は涙か溜息か (独奏)	五郎部俊朗 歌は美しかった (札幌コンサートホールKitara大ホール, 旭川市民文化会館大ホール, 留萌文化センター)	03.10.21 , 22, 24
C 4	林光：なにもない家, うた (コーラス伴奏)	我孫子市合唱祭 (我孫子市民文化会館大ホール)	03.11.23

C 5	チャイコフスキー：花のワルツ，ブラームス：ハンガリー舞曲第1番，第5番，サン・サーンス：動物の謝肉祭より（連弾，二台ピアノ演奏）	揚原祥子&竹村浄子中央小ピアノ・デュオ・コンサート（中央区立中央小学校音楽室）	03.11.27
C 6	シューベルト：糸を紡ぐグレートヒェン，恋人のそばに，さすらい人の夜の歌，音楽に寄す，ミューズの子，ほか（伴奏）	渡邊高之助先生追悼 ぐるーぶ・なべ第64回演奏会 シューベルトの名曲を集めて（東京文化会館小ホール）	03.12.19
C 7	ショパン：幻想即興曲，ノクターン遺作，第2番，第3番，エチュード「革命」，プレリュード「雨だれ」，英雄ポロネーズ，リスト：ため息，ペトラルカのソネット104番，オーベルマンの谷，愛の夢（独奏）	揚原祥子ピアノリサイタル（旭川市大雪クリスタルホール音楽堂）	04. 2. 7
C 8	ショパン：ノクターン遺作，第3番，第8番，エチュード「黒鍵」，プレリュード「雨だれ」，英雄ポロネーズ，リスト：ため息，ペトラルカのソネット104番，オーベルマンの谷，愛の夢（独奏）	「多摩ノアンの会」サロンコンサートシリーズ第3回～リスト作品とともに～揚原祥子ピアノリサイタル（府中グリーンプラザ第一音楽練習室）	04. 3. 7
C 9	J. S. バッハ：G線上のアリア，チャイコフスキー：花のワルツ，ラヴェル：ラ・ヴァルス，バルトーク：二台ピアノと打楽器のためのソナタ（二台ピアノ演奏，共演）	トリトンアーツネットワーク 育児支援コンサート（第一生命ホール）	04. 3.28
C10	ブラームスとフォーレの歌曲より（伴奏），ブラームス：三つの間奏曲より第1番（独奏）	ひとときの歌・II～日本語朗読と原語歌唱 詩と音楽が織りなす歌曲の魅力を存分に味わうひととき～（自由学園明日館講堂）	04. 4. 4
C11	丘を越えて，影を慕いて，夢淡き東京，懐かしのポレロ，波，長崎の鐘，青い山脈ほか（伴奏）酒は涙か溜息か（独奏）	五郎部俊朗 藤山一郎とその時代～歌は美しかった～（和光市民文化センター）	04. 4.17
C12	赤とんぼ，オー・ソーレ・ミオ（伴奏）ショパン：幻想即興曲，リスト：愛の夢（独奏）	五郎部俊朗ディナーコンサート（ホテルグランパシフィックメリディアン）	04. 6.19
C13	リスト：巡礼の年第二年イタリアより「ダンテを讀みて」（独奏）	中山靖子プロデュースF. Lisztの夕べ〈伝統と様式の研究vol. 7〉（津田ホール）	04. 7.14
C14	ドボルザーク：ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調（共演），ショパン：ノクターン第3番，マズルカ第38番（独奏）ブラームス：ピアノ四重奏曲第3番（共演）	第5回ピアノのある室内楽シリーズ揚原祥子と仲間たち（札幌・真駒内六花亭ホール店）	04. 8.18
C15	ドボルザーク：ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ ト長調（共演），ショパン：ノクターン第3番，マズルカ第38番（独奏）ブラームス：ピアノ四重奏曲第3番（共演）	ふたりの音楽会VI（長浜ホール，自由学園明日館講堂）	04. 8.20 ,24

宇川真美（音楽）

C 1	宇川真美ピアノリサイタル（演奏）	フランス音楽の魅力 No.2（長野）	03. 9.27
C 2	宇川真美ピアノリサイタル（演奏）	フランス音楽の魅力 No.2（東京）	03.10. 7

金本正武（音楽学・音楽教育学）

A 1	音楽科教育の理念と展望 その基本的な考え方(単著)	ニチブン「CD-ROM判 音楽科教育実践講座」理論編	04. 4.
A 2	年間指導計画の作成（分担執筆）	音楽之友社 改訂版「初等音楽科教育法」	04. 3.
A 3	学習指導案の作成（分担執筆）	音楽之友社 改訂版「初等音楽科教育法」	04. 3.
B 1	「音楽科」と「豊かな心」	文溪堂出版 月刊「道徳と特別活動」2月号，3月号連載	04. 2. 3
C 1	京都市立白川小学校校歌作曲及びその発表	京都市教育委員会依頼	04. 4. 6
E 1	平成15年度茨城県教育研修センター研究発表会講師	茨城県教育研修センター主催	04. 3.26
E 2	平成15年度教員養成大学・研究集会第3分科会パネラー	文部科学省，千葉大学共催	03.12. 7
E 3	平成16年度千葉県免許法認定講習「指導法（音楽）」講師	千葉大学教育学部音楽棟合奏室	04. 8. 9 ～10

久住庄一郎（音楽）

C 1	L.v. ベートーヴェン作曲 交響曲第9番（演奏，テノール独唱）	第8回千葉市民による第九特別演奏会（千葉県文化会館大ホール）	03.12. 7
-----	----------------------------------	--------------------------------	----------

研究活動状況

C 2	H. シュッツ作曲「クリスマス物語」(演奏, テノール独唱)	日本合唱協会第137回定期演奏会(東京文化会館小ホール)	03.12. 9
C 3	F. シューベルトの歌曲による演奏会(演奏, テノール独唱)	日唱ミュージックアカデミッククリスマスコンサート(目黒パーシモンホール小ホール)	03.12.21
C 4	W.A. モーツァルト, F. シューベルト, 山田耕作の歌曲による演奏会(演奏, テノール独唱)	東京新南ロータリークラブ例会(赤坂東京全日空ホテル)	04. 6.25
C 5	F. シューベルトの歌曲による演奏会(演奏, テノール独唱)	第184回青葉の街土曜コンサート(イツ・コミュニケーションズオープンスタジオ)	04. 9.18
本 多 佐保美(音楽教育学)			
B 1	誠之国民学校における音楽授業の諸相—学校所蔵文書とアンケート調査にもとづく実践史の試み(共著・筆頭)	音楽教育学, 第33巻第2号, pp. 1-8	03.12.25
B 2	童曲再考—その教育的意義を考える—箏曲と長唄の童曲を題材として(分担執筆・筆頭)	音楽教育学, 第33巻第2号, pp. 72-82	03.12.25
B 3	科研費報告書『音楽教育史研究における制度・教師・学習者の関係性の探究—国民学校時代の音楽教育体験者の聞き取り調査に基づいて』編集・執筆	科学研究費補助金基盤研究(B)1研究成果報告書, 研究代表者 本多佐保美	04. 3.31
B 4	和楽器の活動編成, 学習形態や指導体制の工夫(単著)	『SERENO CD-ROM版 音楽科教育実践講座』理論編2, (株)ニチブン, pp. 25-29	04. 4.20
C 1	雅鳳会定期公演「雅楽へのいざない」(双調の入破, 朗詠 嘉辰, 酒胡子の琵琶)	市川市民会館ホール	03.12.23
D 1	童曲再考—その教育的意義を考える—箏曲と長唄の童曲を題材として(プロジェクト研究・企画, 口頭発表者)	第34回日本音楽教育学会大会(神戸大学)	03.10.19
E 1	第7章 音楽授業 5. 音楽授業の実態調査と評価: 比較研究の始まり(共訳)	S. アーベル=シュトルート『音楽教育学大綱』音楽之友社, pp. 536-550	04. 1.31
E 2	岩手県花巻地区音楽教育研究会 和楽器実技講習「雅楽—演奏と講習」講師	岩手県花巻市立湯元中学校	04. 2.12
E 3	「音楽教員養成・現状」「教員養成大学」「初任者研修制度」の3項目	日本音楽教育学会編『日本音楽教育事典』音楽之友社, pp. 146-147, 294-295, 498-499	04. 3.31
E 4	ヤマハ千葉店主催, jet千葉支部研修会「生楽器を聞こう!—雅楽編—」越殿楽, 陪臚の龍笛, 琵琶	千葉県文化会館大練習室	04. 6.18
E 5	船橋市総合教育センター主催, 指導法改善研修講座「これからの音楽科教育へのアプローチ—雅楽を通して—」講師	船橋市塚田小学校	04. 7.26
宮 野 モモ子(音楽)			
A 1	小学校音楽教科書「音楽のおくりもの」1年~6年(編集)	教育出版	04. 2.29
A 2	日本音楽教育事典(編集協力)	日本音楽教育学会編 音楽の友社	04. 3.31
B 1	「自然で無理のない声」をめぐる(単著)	音楽科教育実践講座SERENO理論編1, Vol. 2 第3章, pp. 185-190	04. 4.20
B 2	表現力を育てる(単著)	音楽科教育実践講座SERENO理論編3, Vol. 9 第3章, pp. 164-169	04. 4.20
E 1	第38回 千葉県小・中学校音楽教育研究大会 千葉市大会 講師	千葉市ばるるホール	03.10.24
E 2	千葉県小中学校音楽教育教材研究会 審査講師	千葉県教育会館	04. 1.16
E 3	第26回 船橋市小・中学校音楽発表会指導・助言 講師	船橋市民文化ホール	04. 7.21
E 4	名古屋市小・中学校音楽教育研修会 講師	ルブラ王山	04. 8.18
E 5	福島県耶麻・両沼地区小・中学校音楽祭 審査講師	福島県喜多方市 喜多方プラザ文化センター大ホール	04. 8.31
E 6	栃木県下都賀地区小学校音楽発表会 審査講師	栃木市文化会館大ホール	04. 9.30
E 7	6年児童の歌唱実地指導(学部教育支援リストによる)	千葉県山武郡成東町立成東小学校	04. 9

~10

E 8	千葉大学教育学部附属小学校公開研究会～聴くことを生かした音楽活動を目指して～ 音楽科指導・助言講師	千葉大学教育学部附属小学校第二音楽室	04. 2. 6
E 9	日本音楽教育学会全国大会口頭発表司会	神戸大学	03.10.24
E10	千葉大学サークル・リーダーシップトレーニング全体講演「豊かな学生生活と大学のサークル活動について～今後のサークル活動の創造～」	千葉県立水郷小見川少年自然の家	04. 2.12

渡 部 成 哉 (音楽)

B 1	日本歌曲通史(1)	千葉大学教育学部研究紀要 第52巻 261～267頁	04. 2.28
C 1	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「オペラ寺子屋」修了演奏会 G・プッチーニ：『ラ・ボエーム』より第2幕の指揮および舞台解説)	クリエート浜松 1F ふれあい広場	04. 1.24
C 2	同上の特別講座講師	はまホール 6号練習室	03. 9.12 10.17 11.14 12.12 12.19 04. 1. 9 1.16 1.23 の全8回
C 3	オフエンバック『天国と地獄』(原題：オペレッタ『地獄のオルフェ』)の指揮	オペラサロントナカイ	04. 7.24 昼夜 7.25 昼夜 7.26 夜 7.27 夜 の全6回 公演
E 1	講師からのごあいさつ	浜松市民オペラ合唱団 特別講座「オペラ寺子屋」修了演奏会プログラム 2頁	04. 1.24
E 2	新秋劇書三昧 (秋川歌舞伎保存会編著『秋川歌舞伎』/小林恭二『歌舞伎通』/上総英郎『歌舞伎の魅力』/賀原夏子『明日にむかってねる』/藤波隆之『歌舞伎ってなんだ?』/大矢芳弘『歌舞伎リアルタイム』/市川森一・朝倉撰『シナリオ童話 銀河鉄道の夜』/『十一代目襲名記念写真集 市川海老蔵』/稲垣功一『播磨屋一九九二～二〇〇四 中村吉右衛門』の書評)	演劇界 10月号 111～113頁	04. 8.28

美 術 科

上 野 弘 道 (美術科)

C 1	残されたもの (ブロンズ) 60×60×105cm	第55回記念県展 (千葉県立美術館)	03.11.
C 2	証明と疑念 (石膏) 47×50×195cm	第35回日展 (東京都美術館)	03.11.
C 3	現代ひと事情—幸福について考える— (ブロンズ) 120×100×180cm	水上公園美術展 (つくば市水上公園)	03.11.
C 4	残されたもの (ブロンズ) 60×60×105cm	触れる美術展 (千葉県立美術館)	03.11.
C 5	証明と疑念 (石膏) 47×50×195cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C 6	証明と疑念ヴァージョン1 (テラコッタ) 35×20×120cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C 7	証明と疑念ヴァージョン2 (テラコッタ) 35×20×120cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C 8	仮想劇場—主役交代— (ブロンズ) H15cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C 9	仮想劇場—去る人・残る人— (ブロンズ) H18cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.

研究活動状況

C10	仮想劇場—孤独— (ブロンズ) H17cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C11	仮想劇場—反省してます— (ブロンズ) 17cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C12	仮想劇場—喝采— (ブロンズ) H20cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C13	仮想劇場—フィナーレー— (ブロンズ) H16cm	手で見る彫刻展 (新宿パークタワーギャラリー1)	03.12.
C14	疑念と証明 (ブロンズ) 35×20×80cm	第80回記念白日展 (東京都美術館)	04. 3.
C15	証明と疑念 (テラコッタ) 35×20×120cm	第34回日彫展	04. 4.
C16	証明と疑念 (石膏) 47×50×195cm	30周年記念歩会展	04. 4~5
C17	仮想劇場—去る人・残る人— (ブロンズ) H18cm	30周年記念歩会展	04. 4~5
C18	友よ我も…… (テラコッタ) 200×180×20cm	Art Promenade in UTSUNOMIYA University 2004 宇都宮大学 宇都宮大学法人化記念事業 主催宇都宮大学	04. 5.
C19	仮想劇場—去る人・残る人— (陶) H19cm	GALLERY IN THE BLUE	04. 5.
C20	仮想劇場—去る人・残る人, 喝采, 反省— (陶) 60×60×19cm	四街道市美術協会春季展 (四街道市市民ギャラリー)	04. 6.
C21	孤独なユダ 60×50×120cm	第2回宙展 千葉三越	04. 6.
C22	仮想劇場—主役交代— (ブロンズ) H15cm	第2回宙展 千葉三越	04. 6.
C23	仮想劇場—去る人・残る人— (ブロンズ) H18cm	第2回宙展 千葉三越	04. 6.
C24	仮想劇場—反省してます— (ブロンズ) 17cm	第2回宙展 千葉三越	04. 6.
C25	鳥試作 (石膏) H10cm	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C26	仮想劇場—喝采— (ブロンズ) H17cm	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C27	仮想劇場—フィナーレー— (ブロンズ) H16cm	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C28	友よ我も (テラコッタ) 7×15×20cm	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C29	母と子 (テラコッタ) 7×15×3cm	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C30	母と子 (テラコッタ)	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C31	最後の晩餐のための試作 A (デッサン)	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C32	最後の晩餐のための試作 B (デッサン)	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C33	最後の晩餐のための試作 C (デッサン)	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C34	最後の晩餐のための試作 D (デッサン)	三楽展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C35	疑念と証明 (テラコッタ)	春潮展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C36	誰れが救うのか A 10×12×15cm	春潮展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C37	誰れが救うのか B 10×5×7cm	春潮展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C38	誰れが救うのか C 10×12×10cm	春潮展 (ギャラリーUNI)	04. 6.
C39	現代ひと事情 一朝—	千葉市美術協会秀作展	04. 7.
E1	時代を超えた表現 —バルラッハとコルヴィッツ—	宇都宮大学法人化記念事業 講演会 宇都宮大学	04. 5. 1
E2	バルラッハとコルヴィッツ 版画展 (企画責任者)	宇都宮大学法人化記念事業 宇都宮大学	04. 5.
大 木 武 男 (美術科)			
B1	河井寛次郎の家具1 (単独)	千葉大学教育学部研究紀要第52巻	04. 2.28
B2	河井寛次郎の家具—実測研究2— (単独)	河井寛次郎記念館	04. 8.15
加 藤 修 (美術科)			
D	熱の行方 120号変形ミックスメディア	第57回二紀展	03. 10. 16~31
D	繰返される記憶 50号変形ミックスメディア	茨城県展	03. 11.
D	記憶の花 120号Fミックスメディア	うしく現代美術展	03. 11.
D	触150号P油彩「東京銀座画廊美術館賞」	春季二紀展	04. 4.
D	untitled 175×270×8cm 油彩	千葉二紀支部展	04. 7.
D	緯度 145.5×423.0×8cm ミックスメディア	千葉二紀支部展	04. 7.

E	講演「日本における現代絵画の傾向」	西南民族大学 (中国)	03. 9. 8
E	講演「日本における現代絵画の傾向」	黒龍江大学 (中国)	03. 9. 12
E	講演「日本における現代絵画の傾向」	中央戏剧学院 (中国)	03. 9. 16
E	ワークショップ「四角くなく絵画—ポリスチレンフォームを使って」	千葉県立美術館	03.12. 6
E	ワークショップ「私の色彩・私の形」	千葉県立美術館	04. 7. 9

金 森 良 泰 (美術科)

C 1	日月星華 200号	第71回独立展 東京都美術館	03.10.16 ~31
C 2	清風蓮華 4号他24点	個展 —千佛洞への誘い— 田島美術店青山	03.10.20 ~31
C 3	日月星翔 10号他1点	日本画展 庭園ギャラリー桜守	04. 1.13 ~31
C 4	花説法 80号他2点	第2回EVOLUTION 16〈洋画展〉 日本橋高島屋6階美術画廊	04. 2. 4 ~10
C 5	花説法 80号他2点	第2回EVOLUTION 16〈洋画展〉 高島屋大阪店6階美術画廊	04. 3. 3 ~9
C 6	花説法 80号他2点	第2回EVOLUTION 16〈洋画展〉 ジェイアール名古屋高島屋10階美術画廊	04. 3.31 ~ 4. 6
C 7	花壁 20号	第54回埼玉県美術展 埼玉県立美術館	04. 5.12 ~ 6. 3
C 8	花説法 40号他2点	第18回晨春会展 春日部ロビンソン百貨店7階文化ギャラリー	04. 5. 6 ~12
C 9	花説法 10号他5点	2004宙展 千葉三越7階特選画廊	04. 5.18 ~24
C 10	花壁 4号	2004現代洋画選抜展 名古屋松坂屋本店南館6階美術画廊	04. 6. 9 ~22
C 11	花説法 50号他1点	十十の会 ギャラリー風	04. 6.26 ~ 7. 1
C 12	花壁 40号	第8回 千葉・常磐独立展 アートスポット松戸	04. 7.17 ~21
C 13	聖なる壁 10号他10点	第28回アザレア会美術展 館林三の丸芸術ホール	04. 8.19 ~22

後 藤 雅 宣 (美術科)

C 1	テクスチュアと空間 (単)	日本基礎造形学会第14回研究発表大会, 印刷博物館及び多摩美術大学 (東京)	03. 9. 6 ~7
C 2	The Organic Order (単)	韓国基礎造形学会2003秋季研究発表大会, 忠南大 (韓国)	03. 9.20
C 3	Space Like Calligraphy (単)	アジア基礎造形学会2003研究発表大会, 中原大 商業設計系 (台湾)	03. 9.28
C 4	三つの空間II (単)	モダンアート明日への展望展, 横浜市民ギャラリー (横浜)	03. 9. 3 ~8
C 5	有彩色の唄A (単)	第12回千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アートスポット (松戸)	03.10.12 ~19
C 6	有彩色の唄B (単)	第12回千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アートスポット (松戸)	03.10.12 ~19
C 7	無彩色の唄 (単)	第12回千葉モダンアート展, 松戸伊勢丹アートスポット (松戸)	03.10.12 ~19
C 8	A Lump of Texture & Space (単)	2003日本基礎造形学会作品集	03秋季号
C 9	三つの空間0311 (単)	第9回うしく現代美術展 (牛久市)	03.11.16 ~28
C 10	蝶のバリエーションI (Texture) (単)	グループ展, Takashi Saito Gallery (牛久市)	03.12.16 ~28
C 11	蝶のバリエーションII (Form) (単)	グループ展, Takashi Saito Gallery (牛久市)	03.12.16 ~28

研 究 活 動 状 況

C12	舞う矩形の三空間 (単)	第54回モダンアート展 (東京)	04. 4. 6 ~21
C13	The Song by Chromatic Colors 2004 (単)	韓国基礎造形学会春季国際学術大会, 蔚山大 學校 (韓国)	04. 5. 29
C14	構成KT ² (ZM) (単)	日本基礎造形学会国際交流展, 熊本県立美術 館 (熊本)	04. 8. 17 ~22
D 1	素描基礎練習におけるCGの活用 (単)	日本基礎造形学会, 第15回研究発表大会, 崇 城大学芸術学部 (熊本)	04. 8. 22
D 2	授業時間削減をふまえた平面構成練習方法についての 考察 (共)	日本基礎造形学会, 第15回研究発表大会, 崇 城大学芸術学部 (熊本)	04. 8. 22
D 3	基礎的な色彩教育の改善についての一考察 (共)	日本基礎造形学会, 第15回研究発表大会, 崇 城大学芸術学部 (熊本)	04. 8. 22

長 田 謙 一 (美術科)

B 1	「造形あそび」そのさき——美術教育の現代的基底 と展開をもとめて——	『美育文化』Vol. 54 No. 4	04. 7. 1
D 1	国際シンポジウム「戦争と展示」第1セッション座長 および総合討論パネリスト	国立歴史民俗博物館	03.12.
D 2	まちに展開するアート	福岡アジア美術館会館5周年記念国際シンポ ジウム「まちとアート」	04. 3.
D 3	街のあらゆる場所が表現の場	アートNPOフォーラム仙台セッション (せ んだいメディアテーク)	04. 8.
E 1	参加型アートの魅力 (インタビュー)	共同通信全国配信 (長崎・高知・山陽・京 都・岩手・千葉他)	千葉日報 03.12.10
E 2	まち・ひと・アート	千葉アートネットワークプロジェクト (Wi- CAN) 2003ドキュメント	04. 3.
E 3	写真 (8枚)「小沢剛『ヴェジタブルウェポン——豚 汁/千葉』」	森アートミュージアム『小沢剛——同時に答 えるYesとNo』	04. 8. 24

藤 澤 英 昭 (美術科)

B	創造的な技能と発見される技 (単著)	『美育文化』2004, Vol. 54 No. 3 pp. 13~17	04. 5. 1
E	造形遊びの再生のために——座談会——メイン司会	『美育文化』2004, Vol. 54 No. 4 pp. 29~35	04. 7. 1
D	アーカイブ化時代の美術教育 (単著)	美術科教育学会第7回東部地区会	04. 8. 21

保健体育科

阿 部 明 浩 (学校保健学)

A 1	子どもの危機管理の実態とその改善方策に関する調査 研究——家庭・学校・地域の連携をめざして—— (共 同)	財団法人 伊藤忠記念財団	04. 1.
B 1	運動と安全に関する研究 (単独)	千葉大学教育学部研究紀要	04. 2.
B 2	体育指導における「体ほぐしの運動」に関する研究—— 陸上競技の指導に関して—— (共同)	千葉大学教育学部研究紀要	04. 2.
D 1	学童の錯視の実態とその応用に関する実験的研究 (X VI) (共同)	第50回日本学校保健学会	03.11.
D 2	運動と安全に関する研究——看護系学生マラソン測定 値を通して—— (共同)	第50回日本学校保健学会	03.11.
E 1	「安全教育カリキュラムの在り方を求めて」 (報告)	日本安全教育学会カリキュラム研究委員会 委員長 研究集会 (於 千駄木小)	03. 2.

小宮山 伴与志 (保健体育学)

A 1	入門運動神経生理学 (分担執筆)	市村出版, 東京	03. 4.
B 1	異なる負荷での反復的な最大ペダリング時の運動誘発 電位の変化。 (共著)	体力科学 52, 555-564.	03.10.
B 2	経頭蓋的磁気刺激による60秒間の定常的なペダリング 運動時の中枢性疲労の検討。 (共著)	体力科学 52, 565-574.	03.10.

- | | | | |
|--------------|---|--|----------|
| B 3 | Posture- and activity-dependent modulation for visual facilitation of the soleus H-reflex in human subjects (共著) | Advances in Exercise and Sports Physiology, 10: 7-14. | 03. 7. |
| B 4 | Load- and cadence-dependent modulation of somatosensory evoked potentials and soleus H-reflexes during active leg pedaling in humans (共著) | Brain Research, 2004 (in press). | 04. 9. |
| D 1 | 遅発性筋痛が様々な筋活動レベル時の運動誘発電位に与える影響 (共同発表) | 第58回日本体力医学会大会 | 03. 9. |
| D 2 | 最大下持続収縮における皮膚反射および体性感覚誘発電位 (SEP) の時系列的変動について (共同発表) | 第58回日本体力医学会大会 | 03. 9. |
| D 3 | ベダリング運動における位相に依存したH反射の変動, 第58回日本体力医学会大会 (共同発表) | 第58回日本体力医学会大会 | 03. 9. |
| D 4 | Nerve specific modulation of SEPs during sustained submaximal contraction in the first dorsal interosseous muscles. (共同発表) | 第11回日本運動生理学 | 03. 7. |
| D 5 | Effect of delayed onset muscle soreness on central and peripheral fatigue (共同発表) | 第11回日本運動生理学会 | 03. 7. |
| D 6 | 手固有筋の皮膚反射にみられる神経特異性 (共同発表) | 第34回日本臨床神経生理学会 | 03.10. |
| D 7 | 異なる足部皮膚領域から入力を受ける共通介在ニューロンの存在 (共同発表) | 第34回日本臨床神経生理学会 | 03.10. |
| D 8 | Common interneurons in reflex pathways from cutaneous afferents innervating different foot regions in humans (共同発表) | 第31回生理学研究所国際シンポジウム | 04. 3. |
| 佐藤道雄 (運動学) | | | |
| B 1 | 小学校教員養成課程における陸上運動の指導—ハードル走における課題解決型学習法— (共著) | 千葉体育学研究, Vol. 28, pp. 1-7 | 03.11.29 |
| D 1 | 千葉大学教育学部保健体育科・附属学校連携の試み (共同) | 第23回日本スポーツ教育学会 (京都) | 03.10.26 |
| E 1 | 平成15年度 附属学校連携報告書 (共著) | 千葉大学教育学部保健体育科 | 04. 3.31 |
| 下永田修二 (運動力学) | | | |
| B 1 | 水中人体抵抗係数の標準化 (共著) | 筑波大学体育科学系紀要, Vol. 27, pp. 105-107 | 04. 3. |
| D 1 | 姿勢の安定性から身体的能力を考える (連名) | 第23回日本スポーツ教育学会大会 (京都) | 03.10.25 |
| D 2 | ストレインゲージを用いたスイング速度計測装置の作成 (連名) | 第13回日本スポーツ産業学会大会 (福岡) | 04. 7.25 |
| D 3 | WiMASによる脚筋力評価法 (連名) | 第13回日本スポーツ産業学会大会 (福岡) | 04. 7.25 |
| 杉山英人 (体育学) | | | |
| B 1 | 体育における身体の価値再考 (単著) | 体育・スポーツ哲学研究, Vol. 25-2, pp. 25-34 | 03.12.31 |
| D 1 | 千葉大学教育学部保健体育科・附属学校連携の試み (共同) | 第23回日本スポーツ教育学会 (京都) | 03.10.26 |
| E 1 | 連携研究の方向性について (単著) | 千葉大学教育学部保健体育科 平成15年度附属学校連携研究報告書, pp. 1-5 | 04. 3.31 |
| 瀧澤文雄 (体育学) | | | |
| B 1 | 現象学的観点からの「心身一体観」再考—「身体観」教育の必要性— (単著) | 体育学研究, Vol. 49-2, pp. 147-158 | 03. 3. |
| D 1 | A Paradigm Change of one's view of the Human Body in Japan—Analysis based on a phenomenological viewpoint— (single) | 31st Annual Meeting of the International association for the Philosophy of Sport (University of Gloucestershire, UK) | 03. 9. |
| D 2 | マナーの身体論 —「しつけ」と「しぐさ」を中心に— (単独) | 第54回日本体育学会, 分科会シンポジウム, 熊本大学 | 03. 9. |
| E 1 | マナーの身体論 —「しつけ」と「しぐさ」を中心に— (単著) | 体育原理研究, Vol. 34, pp. 62-66 | 04. 3. |

研究活動状況

寺山由美(体育学)

B 1	表現運動・ダンス学習における題材の考察—異学年合同授業の実践を通して—(共著)	千葉大学教育学部研究紀要第52号：93-97	04. 2.28
B 2	ダンス教育における自己表現について—「なりきる」を手がかりに—(単著)	体育・スポーツ哲学研究Vol. 26 No. 1：13-23	04. 6.30
C 1	金糸雀の詩(さとうみどり振付)	東京芸術劇場中ホール	04. 6.24
D 1	連携による異学年合同授業の可能性—「表現運動」の実践を通して—(共同発表)	日本スポーツ教育学会第23回大会(京都)	03.10.26
E 1	平成15年度千葉大学教育学部保健体育科附属学校連携研究報告書(分担)	平成15年度保健体育科附属学校連携研究報告書：36-39	04. 3.31
E 2	小3・小5・中1による異学年合同授業実践—わかちあう表現運動学習をめざして—(単著)	女子体育Vol. 46(9)：40-43	04. 9. 1

西野明(保健体育)

B 1	我が国におけるメンタルトレーニング指導の現状と課題—関連和書を対象とした文献研究—(共著)	スポーツ心理学研究 第31巻 第1号, pp. 9-21	04. 8.20
C 1	平成15年度全日本9人制バレーボール総合男子選手権大会・ベスト32(千葉県代表)	金沢市総合体育館他(石川県)	03.11.21 -24
C 2	平成16年度全日本9人制バレーボール男子クラブカップ選手権大会・ベスト32(千葉県代表)	名古屋市稲永スポーツセンター他(愛知県)	04. 8.12 -15
C 3	第59回国民体育大会成年男子9人制バレーボール関東ブロック大会出場(千葉県代表)	座間市立市民体育館(神奈川県)	04. 8.29
D 1	千葉大学教育学部保健体育科・附属学校連携の試み	日本スポーツ教育学会第23回大会(京都女子大学)	03.10.25 -26
E 1	平成15年度千葉大学教育学部保健体育科連携研究報告書(分担)	千葉大学教育学部保健体育科	04. 3.31

スポーツ科学

片岡幸雄(スポーツ科学)

B 1	一般学生における10週間の軽度体重減量が体組成, 血圧, 末梢循環および体力に及ぼす影響(共著)	千葉大学教育学部研究紀要 52巻 373-379	04. 2.
D 1	下腿部のストレッチ運動がROM, 筋・腱の圧痛, 血圧および加速度脈波に及ぼす影響(共著)	スポーツ整復療法学研究 5巻2号 107	03. 9.
D 2	血圧, 皮膚温および加速度脈波に及ぼす足三里穴への鍼刺激の影響(共著)	スポーツ整復療法学研究 5巻2号 108	03. 9.
D 3	3時間連続安静座位中の心拍数, 血圧及び末梢循環に及ぼすECS予防運動の効果(共著)	スポーツ整復療法学研究 5巻2号 110	03. 9.
D 4	ペダル運動時のペダル回転数の違いが血圧及び加速度脈波へ与える影響(共著)	スポーツ整復療法学研究 5巻2号 113	03. 9.
E 1	スポーツ安全指導者講習会教本(改訂版)「運動処方」	財千葉県体育協会 98-106	04. 2.
E 2	下腿部への磁気刺激が加速度脈波に及ぼす影響	KIZUNA(日本健康増進研究会) NO. 275 16-18	03.10.

片山孝重(スポーツ科学)

A 1	指導者のための 体育・スポーツ行政	榊ぎょうせい	04. 3.31
-----	-------------------	--------	----------

谷藤千香(スポーツ科学)

E	地域におけるスポーツ振興資源の活用	日本体育社, みんなのスポーツVol. 297 pp. 18-21	04. 1.
E	スポーツ安全指導者講習会教本	財団法人千葉県体育協会pp. 31-35	04. 2.
E	指導者のための体育・スポーツ行政	ぎょうせい	04. 3.

徳山郁夫 (スポーツ科学)		
A 1	「学級経営と授業で使えるカウンセリング」諸富祥彦編集 (分担)	ぎょうせい 04. 2.20
D 1	体験学習としての体育 ～フリークライミングの授業実践からの報告～	日本体育・スポーツ哲学会第25回大会 03. 8.20
D 2	体験学習のプロセスについて ～コミュニケーションと自己概念形成の視点から～	千葉体育学会, 平成15年度第2回大会 03.11.22
日高哲朗 (スポーツ科学)		
B 1	スポーツ指導法の体系化に向けて(4)	千葉大学教育学部研究紀要第52巻pp. 99-102 04. 2.28
E 1	バスケットボール (マイスポーツ総合版' 4 総合版)	大修館書店 04. 4. 1
藤田幸雄 (スポーツ科学)		
B 1	近赤外線分光計を用いた足関節動的底屈運動直後の筋血流量測定 (共著)	千葉体育学研究28: 37-38 03.
B 2	足関節底屈運動におけるActive recovery部位の相違が筋酸素動態に与える影響 (共著)	千葉体育学研究28: 21-30 03.
D 1	総仕事が一一致する異なる負荷強度の間欠的Warm-upが30秒間全力Cycling運動に及ぼす影響 (共同発表)	第58回日本体力医学会大会 03.10.
村松成司 (スポーツ科学)		
A 1	スポーツ安全指導者講習会教本 (分担執筆) 担当 内分泌代謝の運動生理とトレーニング効果	千葉県体育協会 p 16-p 21 04. 2.
	2 学校保健・健康教育用語辞典 (分担執筆)	大修館書店 04. 3.
B 1	足関節底屈運動におけるActive recovery部位の相違が筋酸素動態に与える影響	千葉体育学研究, 28, 21-30. 03.11.
	2 Evaluation of Accelerated Plethysmography as a Measure of Health and Fitness	The Bulletin of Center for Health Care, Aichi University of Education, 2, 47-56 03.12.
	3 持久的運動トレーニング時の汗, および尿中ナトリウム, カリウム排泄量に及ぼす運動強度の影響	人間環境学会紀要 (関東学院大学) 1, 115-121. 04. 1.
	4 Effects of subjective intensity self-resistance training on oxygen consumption, blood lactate concentration, and heart rate in male university students	Bulletin of The Faculty of Education, Chiba University, 52, 381-387 04. 2.
	5 Changes of POMS profiles of university female volleyball players with or without counseling of nutrition and life style.	Bulletin of The Faculty of Education, Chiba University, 52, 389-397 04. 2.
	6 脊椎背部の異常傾斜圧に対する高純度ゲルマニウム貼付の効果について,	千葉工業大学研究報告人文編, 41, 3-10. 04. 4.
	7 車椅子からベッドへの移乗作業が介助作業者の負担感, 患者の快適度・安全性に関する実験的研究	教育医学, 49(5), 285-293. 04. 6.
D 1	女子柔道選手の大腿筋力, 身体組成, および間欠的最大運動時のパフォーマンスに及ぼすクレアチン経口摂取の効果	日本武道学会第36回大会, 中京大学 (愛知) 03. 9.
	2 A study on the life style of Japanese female elite judo athletes	The 4th Inter. Judo Symposium Hotel New Otani Osaka (Osaka) 03. 9.10
	3 アメリカ長期滞在学生の日常生活における問題,	平成15年度千葉県体育学会後期発表会, 千葉大学 (千葉) 03.11.
	4 立位体前屈値からみた柔軟性能力に及ぼすゲルマニウム貼付の効果	平成16年度千葉県体育学会前期発表会, 千葉大学 (千葉) 04. 5.
	5 アメリカにおける子どものバスケットボール環境調査	平成16年度千葉県体育学会前期発表会, 千葉大学 (千葉) 04. 5.
	6 柔軟性に及ぼすスーパーゲルマニウム貼付の効果について	ダイナミックキネシオン学術全国大会, 神戸国際会館 (兵庫) 04. 6.
	7 WiMASによる脚筋力評価法	日本スポーツ産業学会第13回大会北九州市立大学 (福岡) 04. 7.
E 1	運動ストレスが健康を支える	食の科学 6, 4-10, 04. 5.
	2 アミノ酸よりスゴイ! 大豆ペプチドで絶好調!	ワググル 8, 140-143 04. 8.

研究活動状況

吉岡伸彦(スポーツ科学)

C 1	コ・チーム・リーダー(女子1, 4, 7位, 男子11, 22位, ダンス17位)	2004世界フィギュア・スケート選手権大会(ドイツ・ドルトムント)	04. 3. 22 -28
C 2	ジャッジ(女子予選, 本戦)	2004世界フィギュア・スケート・ジュニア選手権大会(オランダ・ハーグ)	04. 3. 1 -7
C 3	ジャッジ(女子, 男子)	グランプリ・ファイナル2003(アメリカ・コロラドスプリングス)	03.12.12 -14
D 1	トリプル・アクセルの成功と失敗の要因について(発表者)	第1回JISSスポーツ科学国際会議(東京)	04. 2. 5 -6
E 1	フィギュア・スケートの表現力(共著者)	トレーニング科学第16巻第2号PP. 85-91	04. 7. 30

技術科

板倉嘉哉(航空宇宙工学)

B 1	再突入条件における半球周りの熱・化学的非平衡流解析	千葉大学教育学部研究紀要第52巻	04. 2. 2. 8
D 1	アベックスフェンス付きデルタ翼における静的ロール特性	第35回流体力学講演会(京都)	03. 9. 29
D 1	Apex Fence付きデルタ翼の大迎角空力特性	平成15年度航空宇宙工学における空力研究シンポジウム(大分)	04. 1. 30

大河内信夫(技術教育学)

D-1	静岡県下の博物館・資料館等に保存されている犁の特徴—1993~94年調査—(共同)	中国伝統技術国際会議2003無錫	03. 11.
-----	---	------------------	---------

岡本邦人

D 1	Co-Al薄膜の磁気異方性(共同)	日本物理学会2003年秋季大会(岡山)	03. 9. 21
D 2	Fe-Al薄膜の幾何学的構造(共同)	日本物理学会第59回年次大会(福岡)	04. 3. 27

山野芳昭(工学)

B 1	多環縮合系物質の添加によるPEフィルムの絶縁破壊強度の上昇	電気学会論文誌A, vol. 123, No. 9, pp. 926-9	03. 9.
B 2	プリント配線板上の箔状導体間における耐サージ性	電気学会論文誌A, vol. 123, No. 11, pp. 1130	03.11.
D 1	多環縮合系添加LDPEにおける電気トリー発生電圧の上昇	2003年静電気全国大会(東京)	03. 9.

生活科

鈴木隆司(生活科教育学)

A 1	すてきな今日と出会える学校(分担)	澤田出版	03.11.20
B 1	小学校における教科教育としての技術科教育の取り組み(単著)	日本産業技術教育学会誌第45巻第4号	04.01.30
B 2	小学校教育でのものづくりの授業における児童の作業分析(単著)	日本産業技術教育学会誌第46巻第1号	04.03.25
B 3	ものづくりの計画と構成の授業実践(単著)	子どもの遊びと手の労働No. 367	04.03.10
D 1	初等学校における技能の獲得と言語(単独)	第44回日本産業教育学会大会(千葉)	03.10.19
D 2	技術教育の視点から考える総合的な学習の時間(単独)	第15回日本産業技術教育学会関東支部会(宇都宮)	03.12.06
D 3	大学における「小学校生活」の授業実践—小学校課程の学生がものづくりを学ぶ機会を—(単独)	第37回技術教育研究会全国大会(六甲)	04.08.05
D 4	豊かな遊びや手の労働を子どもとともに作りだそう(単独)	第31回子どもの遊びと手の労働研究会全国大会(岡山)	04.07.31
D 5	小学校におけるものづくりの教材と子ども(単独)	第28回日本科学教育学会年会(千葉)	04.08.08
D 6	まっすぐ走る木の車をつくろう—子どもがふれる技術の世界—(単独)	第28回教育科学研究会(小倉)	04.08.12
E 1	いま, 外国研究がおもしろい(単著)	子どもの遊びと手の労働No. 369	04.05.10

家庭科

石井 克枝 (食物学)

- A 1 調理師教科全書 6 調理理論 (分担) 社団法人 全国調理師養成施設協会 04. 2.
- B 1 調理実習における学習目標に対する教師の意識(共著) 日本家庭科教育学会誌 46巻3号 pp. 216-225 03.10. 1
- B 2 調理実習における問題解決的な取り組みに関する実践的研究(共著) 日本家庭科教育学会誌 46巻3号 pp. 245-254 03.10. 1
- B 3 家庭科教育における「生活の総合的な理解」に関する研究—衣生活・食生活において—(共著) 千葉大学教育実践研究第11号 pp. 75-90 04. 3.
- D 1 薬膳スープ(四物湯)の加熱時間による呈味および呈味成分の変化(共同) 日本調理科学会平成15年度大会 03. 9.
関東学院大学
- E 1 「家庭科と総合学習の関係」児童生徒の家庭生活の意識・実態と家庭科カリキュラムの構築(分担) 日本家庭科教育学会 平成15年度科学研究費基盤研究(A)(1)研究報告書Ⅱ p. 27-31 04. 3.

伊藤 葉子 (家庭科)

- A 1 授業を拓く 第1章Ⅰ保育体験での学びを拓く(分担執筆) 教育図書 04. 3.
- B 1 中・高校生の親性準備性の発達(単著) 日本家政学会誌, 54(10), 801-812 03.10.
- B 2 中・高校生の親性準備性の発達と保育体験学習の効果の検討(博士学位論文) お茶の水女子大学人間文化研究科 04. 3.
- B 3 家庭科教育における「生活の総合的な理解」に関する研究—衣生活・食生活において—(共著) 千葉大学教育実践研究, 11, 75-90 04. 3.
- D 1 アクションリサーチによる教師の学びの過程—自己評価の効果の探索的検討を通して—(共同) 日本家庭科教育学会第47回大会(東京学芸大学) 04. 6.
- E 1 授業をする力を培うために(4)(共著) 家庭科教育, 77(11), 24-29 03.11.
- E 2 中学生のための家庭科わくわくワーク集(編著) 教育図書 04. 2.

佐藤 文子 (家庭科)

- B 1 時間的展望における自己認識と生活実践(共著) 千葉大学教育学部研究紀要第52巻pp. 103-108 04. 3.
- B 2 家庭科教育における「生活の総合的な理解」に関する研究—衣生活・食生活において—(共著) 千葉大学教育実践研究Vol. 11, pp. 75-90 04. 3.
- B 3 大学における家庭科教員養成カリキュラムの現状と課題(第1報)—高等学校家庭科教員の教科内容・指導に関する認識・実態—(共著) 日本家庭科教育学会誌Vol. 47-1, pp 3-9 04. 4.
- B 4 大学における家庭科教員養成カリキュラムの現状と課題(第2報)—シラバス分析から—(共著) 日本家庭科教育学会誌Vol. 47-1, pp 10-16 04. 4.
- D 1 意思決定における価値意識—高校生・大学生の衣生活において—(共著) 日本家庭科教育学会例会(東京) 04.11.
- D 2 The role of home economics education for cooperative attitude toward healthy and community(共著) XX International Federation for Home Economics Congress 04. 8. 6
- D 3 The Role of Home Economics Education in Building a Healthy Community(共著) XX International Federation for Home Economics Congress 04. 8. 6

寺門 征男 (居住学)

- B 1 仮想評価法による廃棄物管理政策の評価(共著) 日本廃棄物学会論文誌Vol. 14, No. 6, pp. 320-328 03.12. 1
- D 1 アクロポリスの景観と民俗建築群について(単著) 日本民俗建築学会第31回大会(岡山大学) 04. 5.22
- E 1 都市景観およびコミュニティ形成に貢献する廃棄物管理の探求(単著) 千葉市大学等地域連携推進(平成14-15年度)・研究成果報告書 04. 5.31

宮本 みち子 (社会学・生活経営学)

- A 1 ポスト青年期と親子戦略(単著) 勁草書房 04. 2.20
- A 2 イギリス・スウェーデン・イタリアの若者の実態と社会政策の展開 科学研究費補助金(基盤研究(B)(1)) 04. 3.10

研究活動状況

A 3	少子高齢社会と生活経済 (共著)	建帛社	04. 4.15
A 4	移行の危機にある若者の実像 (共著)	労働政策研究報告書, No. 6, 労働政策研究 研修機構	04. 5.23
B	規制改革と家庭経済学の課題 (単著)	家庭経済学研究No. 17, pp. 6-9	04. 6.30
D	長期化する移行期の実態と移行政策 (単独)	社会政策学会第108回大会共通論題 (東京, 法政大学)	04. 6.
E 1	成人期への移行に関する調査研究 Part2 (共著)	科学研究費補助金 (基盤研究(B)(1))	03.12.
E 2	日本の『若者』問題と高校教育に期待するもの (上) (単著)	「未来をひらく教育」全国民主主義教育研究 会, No. 133, pp. 20-28	04. 3.
E 3	日本の『若者』問題と高校教育に期待するもの (下) (単著)	「未来をひらく教育」全国民主主義教育研究 会, No. 134, pp. 14-19	04. 6.

谷田貝 麻美子 (被服学)

B 1	家庭科教育における「生活の総合的な理解」に関する 研究—衣生活・食生活において— (共著)	千葉大学教育実践研究, No. 11, pp. 75-90	04. 3.31
D 1	Effects of DP Finishing with Polycarboxylic Acids on Soiling and Soil Removal Properties of Cotton Fabrics (共同発表)	American Association of Textile Chemists and Colorists International Conference and Exhibition 2003 (Greenville, SC)	03. 9.10 - 9.11
D 2	ポリカルボン酸系DP加工綿布に対する酸化鉄粒子汚 れの付着とその除去 (共同発表)	日本繊維製品消費科学会2004年記念年次大会 (大阪)	04. 6.13
E 1	家政学事典 (分担執筆)	朝倉書店	04. 7.

米田 千恵 (食物学)

B 1	Changes in physicochemical properties and micro- structure of dried squid during softening treatment (共著)	J. Sci. Food Agric. Vol. 83, 1565-1570	03.12.
B 2	家庭科教育における「生活の総合的な理解」に関する 研究—衣生活・食生活において— (共著)	千葉大学教育実践研究, 11, 75-90	04. 3.31
D 1	Changes in physicochemical properties and micro- structure of dried squid during softening treatment (共同)	The 20th World Congress of International Federation for Home Economics (Kyoto In- ternational Conference Hall)	04. 8. 5
E 1	アワビ肉の硬さとコラーゲン含量の季節変化 (単著)	養殖, 41巻, 84-87	04. 8. 1

障害児教育

梅谷 忠 勇 (障害児心理学)

A 1	『図解 知的障害児の認知と学習—特性理解と援助—』 (単著)	田研出版	04. 3. 3
D 1	重度知的障害児の弁別移行学習における経年的反復の 効果 (共同)	日本特殊教育学会41回大会 (東北大学)	03. 9.20
D 2	自閉症児の情動表出について—学校での指導場面の観 察を通して— (共同)	日本特殊教育学会41回大会 (東北大学)	03. 9.20
D 3	知的障害児のコンピュータ利用教育の現状と課題 (統 報) (共同)	日本特殊教育学会41回大会 (東北大学)	03. 9.20
D 4	知的障害者の問題解決行動における維持・転移に関す る検討 (共同)	日本特殊教育学会41回大会 (東北大学)	03. 9.22
D 5	自閉症児の弁別逆転学習過程に関する研究—1次元弁 別課題による検討— (共同)	日本特殊教育学会41回大会 (東北大学)	03. 9.22
D 6	肢体不自由児教育におけるコンピュータ利用の現状と 課題 (統報) (共同)	日本教育工学会19回大会 (岩手大学)	03.10.12
D 7	Change of intelligence in people with intellectual dis- ability (ID) during adulthood (共同)	国際知的障害科学研究協会世界会議 (フラン ス・モンペリエ)	04. 6.15

太田 俊 己 (特別支援教育)

A 1	支援案の書き方・個別の支援計画 (監修, 分担執筆)	ケーアンドエイチ	04. 2.28
A 2	発達障害白書2004年版 (編集・分担執筆)	日本文化科学社	03.10.31

B 1	知的障害児(者)の生活支援ニーズとその実践的課題—支援費制度の導入とサービス利用上の問題から—	千葉大学教育実践研究, 第11号, pp 181-194.	04. 3. 30
B 2	通常の学級の授業における軽度発達障害の子どもへの支援—教師の教授行為に着目して—	千葉大学教育実践研究, 第11号, pp 195-206.	04. 3. 30
B 3	児童生徒主体の学校生活と教育課程の編成	プロジェクト研究報告書 21世紀の特殊教育に対応した教育課程の望ましいあり方に関する基礎的研究, 独立行政法人国立特殊教育総合研究所, pp 35-38.	04. 3.
D 1	グループ活動の自信が作る仲間体験の試み (共同)	日本保育学会第57回大会発表論文集, pp 218-219.	04. 5. 15
D 2	ストーリーがもたらす遊びの広がり (共同)	日本保育学会第56回大会発表論文集, pp 606-607.	04. 5. 16
E 1	授業で進める特別支援教育 (共著)	発達の遅れと教育, 562号, pp 6-8	04. 6. 1
北 島 善 夫 (障害児心理学)			
A 1	LD・ADHDとその親へのカウンセリング (編著)	ぎょうせい	04. 4. 5
A 2	重症児教育 (分担執筆)	クリエイツかもがわ	04. 8. 31
B 1	Development of carefulness and quickness observed for a tray-carrying task— (共同)	Perception and Motor Skills, Vol. 97, pp. 230-234.	03. 9.
B 2	重症心身障害児における随伴関係認知の発達に関する縦断的事例検討 (単著)	千葉大学教育学部研究紀要, Nol. 52, pp. 109-114.	04. 2. 28
B 3	軽度知的障害を伴う弱視児の読み書き指導に関する事例検討 (共著)	弱視教育, Vol. 42, pp. 8-17.	04. 6. 30
D 1	軽度発達障害 (LD・ADHD等) と学校 (共同)	平成15年度教員養成大学・学部等教官研究集会 (千葉)	03.12. 6
D 2	重複弱視児に対する効果的な文字指導に関する一考察—ひらがな・カタカナ・漢字の読み書き指導の事例を通して— (共同)	第45回弱視教育研究全国大会 (新潟)	04. 1. 20
E 1	重度脳障害児におけるポジショニング評価尺度の作成と教育活動への適用 (研究代表者)	平成14年度～15年度科学研究費補助金研究成果報告書	04. 3. 31
E 2	重症児の発達とコミュニケーション②—感じ合うコミュニケーション— (単著)	みんなのねがい, Vol. 433, pp. 32-33.	03. 9. 1
E 3	重症児の発達とコミュニケーション③—伝え合うコミュニケーション— (単著)	みんなのねがい, Vol. 434, pp. 36-37.	03.10. 1
E 4	重症児の発達とコミュニケーション④—シンボルの利用に向けて— (単著)	みんなのねがい, Vol. 435, pp. 32-33.	03.11. 1
E 5	障害の重い人の発達とコミュニケーション (単著)	みんなのねがい, Vol. 442, pp. 16-19.	04. 5. 1
真 城 知 己 (障害児教育)			
A 1	障害理解教育の授業を考える (単著)	文理閣	03. 9.
A 2	特別な教育的ニーズ論 (単著)	文理閣	03.10.
A 3	「特別支援教育」の争点 (分担)	文理閣	04. 2.
B 1	改訂コード・オブ・プラクティスのSENCOへの影響と課題—IEPに関わる内容を中心に— (単著)	SNEジャーナル	03. 9.
B 2	英国における移行支援の制度と実際 (単著)	肢体不自由教育	03.10.
B 3	イギリスの動向に見る障害児教育の専門性と教職員—SENコーディネーターについて— (単著)	障害者問題研究	03.11.
B 4	イギリスの「特別な教育的ニーズ・コーディネーター」の理解のために	発達の遅れと教育558号	04. 2.
B 5	イギリスの「特別な教育的ニーズ・コーディネーター (SENCO)」の小学校における協同 (単著)	千葉大学教育実践研究11号	04. 3.
D 1	SENCO's attitudes towards their role and training in the U.K.	International Conference on Inclusive Education 2003 (Hong Kong)	03.12.

幼児教育科

稲垣 佳世子 (幼児教育, 発達科学)

- A 1 Conceptual and linguistic factors in inductive projection: How do young children recognize commonalities between animals and plants? (In D. Gentner & S. Goldin-Meadow [Eds.] Language in mind: Advances in the study of language and thought) (共著) MIT Press 03. 9.
- A 2 児童心理学の進歩2004年版 (責任編集) 金子書房 04. 6.25
- B 1 Vitalistic causality in young children's naive biology (共著) Trends in Cognitive Science, Vol. 18, No. 8, 356-362. 04. 8.
- D 1 Young children's attribution of behaviors to mental and bodily states (共同研究: 口頭発表者) International Institute for Advanced Studies International Workshop on "Neural, computational and cognitive mechanisms of mentalizing" (Kyoto, Japan) 04. 3. 6
- D 2 Development of children's reasoning about parent-offspring resemblance in the racially homogeneous society of Japan 18th Biennial Meeting of International Society for the Study of Behavioral Development (Gent, Belgium) 04. 7.15
- D 3 Biological, psychological and magical reasoning in children' and lay adults' illness causality (共同研究: 口頭発表者) 18th Biennial Meeting of International Society for the Study of Behavioral Development (Gent, Belgium) 04. 7.14
- D 4 Universality and cultural variability in conceptual development: The case of naive biology (invited symposium, organizer) 28th International Congress of Psychology (Beijing, China) 04. 8.11
- D 5 Variations in young children's naive biology produced by animal-raising experience (共同研究: 口頭発表者) 28th International Congress of Psychology (Beijing, China) 04. 8.11

紙屋 信義 (音楽表現)

- B 1 鍵盤楽器における即興演奏習得の実際—キーボード・ハーモニーによるゼクエントを中心に— (単著) 千葉大学教育学部研究紀要第52巻pp. 297-305 04. 2.28
- C 1 オルガンミニコンサート「ひるのいこい」M. レーガー: プレリユードとフーガe-moll op. 85-4他 (単独) 弓町本郷教会 (東京) 03.10.21
- C 2 ドイツの鍵盤音楽J.S. バッハ: トッカータとフーガBWV. 538他 (共演) 淀橋教会 (東京) 03.11.16
- C 3 オルゲル音楽院オープニング・コンサートJ.S. バッハ: パストラールBWV. 590他 (共演) オルゲル音楽院 (東京) 03.12. 6-14
- C 4 クリスマス・メサイア礼拝J.F. ヘンデル: オラトリオ「メサイア」他 (共演) 淀橋教会 (東京) 03.12.21
- C 5 キャンドル・サービスJ.S. バッハ「主よ, 人の望みの喜びよ」他 (共演) 淀橋教会 (東京) 03.12.24
- C 6 クリスマス・イブ・コンサートC. ハンド: キャロル「あら野のはてに」幻想曲 他 (共演) 淀橋教会 (東京) 03.12.24
- C 7 オルゲル音楽院オープニング・コンサートC. ヴィドール: トッカータ op. 42-1他 (共演) オルゲル音楽院 (東京) 04. 2. 8
- C 8 イースター特別賛美礼拝J.F. ヘンデル: オラトリオ「メサイア」他 (共演) 淀橋教会 (東京) 04. 4.11
- C 9 バイブオルガン奉獻コンサートJ.S. バッハ: 小フーガg-moll BWV. 542他 (単独) 愛泉教会 (埼玉) 04. 4.18
- C10 バイブオルガンとピアノの響きL. ヴィエルヌ: 子守歌 op. 31-19他 (共演) オルゲル音楽院 (東京) 04. 6. 6
- C11 オルガンミニコンサート「ひるのいこい」J.S. バッハ: コラール「目覚めよ, と呼ぶ声あり」BWV. 645他 (単独) 弓町本郷教会 (東京) 04. 7.27

中 澤 潤 (発達心理学・幼児心理学)

A 1	心理の大学・大学院 (分担)	朱鷺書房	03. 9.25
A 2	The role of the father in child deveopment. (分担協同)	John Wiley & Sons	03.12.
B 1	イメージ画に見られる学生の素朴発達観 (共著筆頭)	千葉大学教育実践研究, 11, 149-163.	04. 3.30
B 2	マンガ読解力の規定因としてのマンガの読みリテラシー (単著)	マンガ研究, 5, 6-25.	04. 3.31
D 1	まんの文法を知るために (指定討論)	NTTインターコミュニケーションセンターシンポジウム「百聞は一見にしかず: 21世紀の新しい表現の作法を求めて」	04. 3.14
D 2	土山とシート山の利用から生まれる幼児の活動: 研究者と保育者による現場研究の試み (共同)	日本保育学会第57回大会研究論文集, 726-727. (兵庫教育大学)	04. 5.15
D 3	子どもへの発話に見る保育の専門性: 担任保育者と教育実習生の比較を通して (共同)	日本保育学会第57回大会研究論文集, 910-911. (兵庫教育大学)	04. 5.16

養護教諭

磯 辺 啓二郎 (医学, 保健学)

A 1	最新保健学—疫学・保健統計—	真興交易(株)医書出版部	03.12.25
B 1	脊柱側彎症検診の効率化にともなう発見率の推移 (共著)	千葉学校保健研究 (1:25~30)	03. 9. 1
B 2	現代大学生の骨量とその経時的骨量変化に関する検討 (共著)	千葉学校保健研究 (1:31~38)	03. 9. 1
B 3	Dynamic Breathing MRIを用いた特発性側彎症患者における呼吸運動の解析	脊柱変形 (18:31~35)	03.12.20
B 4	抜去された脊椎内固定材に関する検討 (共著)	脊柱変形 (18:130~135)	03.12.20
B 5	平成14年度脊柱側彎症検診の実施成績と脊柱側彎症の研究・治療の進歩 (単著)	(財)東京都予防医学協会年報 (33:48~54)	04. 3.22
D 1	発育期における骨量獲得状況の検討 (共同)	第7回千葉県学校保健学会 (松戸)	03. 9. 6
D 2	側彎症学校検診の効率化におけるモアレ法の意義 (共同)	第7回千葉県学校保健学会 (松戸)	03. 9. 6
D 3	特発性側彎症の頂椎高位横断面における脊椎の形状に関する検討 (共同)	第37回日本側彎症学会 (千葉)	03.11.28
D 4	三次元実体模型を用いた先天性側彎症の奇形椎評価 (共同)	第37回日本側彎症学会 (千葉)	03.11.28
D 5	抜去された脊椎内固定材の腐食に関する検討 (共同)	第37回日本側彎症学会 (千葉)	03.11.28
D 6	3DCTを用いたpositionがCobb角に与える影響についての解析 (共同)	第37回日本側彎症学会 (千葉)	03.11.28
D 7	骨成熟に至らない小児脊柱側彎症のための低侵襲手術法の開発 (共同)	第37回日本側彎症学会 (千葉)	03.11.28
E 1	学校保健・健康教育用語辞典	大修館書店	04. 3.20

岡 田 加奈子 (養護教育学)

A 1	養護教諭から見た教師への健康 (共著)	教職生活安心BOOK“けんこう”編 第2章 p.30-9, (株)教育開発研究所	04. 4. 1
A 2	LD・ADHDの児童生徒への保健室での対応 (共著)	LD・ADHDとその親へのカウンセリング 第5章, p.69-78, ぎょうせい	04. 4. 5
B 1	教育学部養護教諭養成の看護系科目に対する卒業生の学習ニーズ (共著)	学校保健研究, Vol.45(4), p.331-342	03.10.
B 2	中国の学校健康教育と校医室(衛生室) (共著・筆頭)	千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻, p.115-120	04. 2.28
B 3	養護教諭がかかわる健康教育におけるポートフォリオ評価の試み—平成14年度の小学校3年生、5年生を対象とした実践を通じて— (共著)	千葉大学教育実践研究, 11号, P.127-140	04. 3.
B 4	学校保健関連誌に占める質的研究の割合と特徴 (共著・筆頭) —学校保健研究, 日本養護教諭教育学会誌, 日本教育保健研究会年報の比較—	日本教育保健学会年報, 第11号, p.39-49	04. 3.

研究活動状況

B 5	養護教諭の行う養護診断の確立に向けて(共著)～医学領域における「診断」から考える～	日本保健医療行動科学会年報, Vol. 19, p. 217-223	04. 6.
D 1	健康相談活動における養護教諭の「体への対応」の実際(共同研究) —39例の実践事例の分析から—	日本養護教諭教育学会第11回学術集会	03.10.12
D 2	頻回来室にいたる中学生の行動変化のプロセスと影響要因(共同研究) ～修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いた分析～	日本養護教諭教育学会第11回学術集会	03.10.12
D 3～7	地域における栄養教育と食環境づくり統合の試み(共同研究), 1～4報, 他一報	第62回日本公衆衛生学会(京都)	03.10.22 ～24
D 8	頻回来室者にとっての保健室の意味変化のプロセス(共同研究) ～修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いた分析～	第50回日本学校保健学会(神戸)	03.11.
D 9	教育学部養護教諭養成課程の授業に導入したProblem Based Learningの評価 —2002年度の授業前後の学生の知識の変化及び自己評価による形成的評価—(共同研究・発表者)	第50回日本学校保健学会(神戸)	03.11.
D10	「健康相談活動の理論及び方法」の開講に関する現状と課題(共同研究) —養護教諭一種免許状の課題認定を受けている四年制大学の実態—	第50回日本学校保健学会(神戸)	03.11.
D11	都市部在住小学校5年生児童における喘息既往と家庭内喫煙影響(共同研究)	第14回日本疫学会総会	04. 1.
D12	School-Based Health And Nutrition Promotion Project: The Setagaya; Healthy Kids And Town In Japan: Baseline Results And Portfolio Evaluation(共同研究・発表者)	18th World Conference on Health Promotion and Health Education (Melbourne)	04. 4.29
D13	Portfolio Evaluation of School Health Education Coordinated by a Yogo (School Health Nursing) teacher in Japan —Practice on a whole school basis and evaluation of 3rd and 5th grade students in 2003—(共同研究)	18th World Conference on Health Promotion and Health Education (Melbourne)	04. 4.29
D14	SETAGAYA HEALTH AND NUTRITION PROMOTION PROJECT: BASELINE RESULTS(共同研究)	International Congress of Diabetes (Chicago)	04. 5.
D15～16	行動変容段階モデルの食行動への応用: その1～2 摂取に関する行動変容段階指標の妥当性(共同研究)	第58回日本栄養・食糧学会大会(東北大学)	04. 5.22
D17	小学6年生の食物選択傾向: 総合的な学習の時間を利用したランチバイキングにおける選択内容の分析(共同研究)	第58回日本栄養・食糧学会大会(東北大学)	04. 5.23
D18	「総合的な学習の時間」におけるポートフォリオ評価の試み —小学校3年生を対象とした「ふり返る力」の検討—(共同研究)	第13回日本健康教育学会(宇都宮)	04. 6. 4
D19	子どもから家族への食情報発信の可能性 ～小学6年生を対象とした食に関する学習の事例から～(共同研究)	第13回日本健康教育学会(宇都宮)	04. 6. 5
D20	地域参画型健康・栄養情報の提供手法の開発と評価(共同研究)	2004年度フードシステム学会大会(千葉)	04. 6.20
E 1	楽しく食べる子どもに～食からはじまる健やかガイド～「食を通じた子どもの健全育成のあり方に関する検討会」(共同執筆)	厚生労働省雇用均等・児童家庭局	04. 2.
E 2	養護教諭の専門性と保健室の機能を生かした保健室経営の進め方(共同執筆)	日本学校保健会	04. 3.
E 3	学校を拠点とした健康及び栄養教育プログラムにおけるポートフォリオ評価(共同執筆・筆頭)	厚生労働科学研究費補助金、行動科学に基づく栄養教育と支援的環境づくりによる地域住民の望ましい食習慣形成に関する研究報告書 がん予防等健康科学総合研究事業報告書p 32-45	04. 3.
E 4	喫煙看護者の特性の把握と禁煙への行動変容支援のあり方の検討(分担執筆)	看護者たちの禁煙アクションプラン2004, 日本看護協会 看護者たちの禁煙アクションプランp. 31-35	04. 3.
E 5	Yogo teacherと第12回国際スクールナース学会 コロラドスプリングス2003(単著)	健、Vol 32-12, p 46～48	04. 3.

- E 6 養護活動をどうグレードアップさせていくか (単著) 学校保健フォーラム, 8 (73), p.17-20 04. 3.
—日々の記録とふり返り, そして思い切って大学院で学ぶ—
- E 7 ヘルスプロモーション健康教育世界会議inメルボルンと養護教諭 (単著) 健康教室, 第645集, p.72~76 04. 8.
- 塩田 瑠美 (養護学)
- D 1 養護実習における事後指導 —グループワークを取り入れた授業の試みから— (共同) 日本養護教諭教育学会学術集会 (徳島) 03.10.12
- D 2 養護教諭の健康相談における力量形成 —保健室登校生へのかかわりと自己教育— (共同) 日本学校保健学会 (神戸) 03.11. 3
- D 3 学校保健施行規則改正にともなう結核検診の現状調査 (共同) 日本小児科学会千葉地方会 (千葉) 04. 6. 5
- 杉田 克生 (小児科学)
- A 1 必携神経内科ハンドブック (共著) 南江堂 東京 03.12.10
- B 1 Prevalence of arrhythmia and conduction disturbances in large population based samples of children. Cardiology Young, Vol. 14, pp 68-74 03.
- B 2 Medullary streaks: dilated medullary vessels in chronic ischemia in children. Neurology, Vol 61, pp 583-584 03.
- B 3 Increased expression of the Huntingtin interacting protein-1 gene in cells from Hutchinson Gilford Syndrome (Progeria) patients and aged donors. *Journals of Gerontology Series A-Biological Sciences & Medical Sciences, Vol 58 (10), pp B873-8.* 03.
- B 4 AD/HD・LD児における個別学習プランニングの実践 (共著) 千葉大学教育実践研究 No.11 pp 207-219 04. 3.31
- D 1 乳幼児の成長と発達 乳幼児の成長と発達 千葉市民会館 ママ・パパラインちば 第2回受け手養成講座 (千葉市) 03. 9. 4
- D 2 学習の科学評価 フロンティアメディカル工学研究開発センターCFME研究会 (千葉市) 03.11.19
- D 3 脳科学と教育 千葉県総合教育センター葛城分館所員向け研修会 (千葉市) 04. 3. 8
- D 4 新生児の聴力検査について 千葉県耳鼻咽喉科学術講演会 (千葉市) 04. 4.17
- D 5 平仮名認知における情報量と反応時間 (共同) 日本認知神経科学会 (東京) 04. 7.10
-11
- D 6 Magnetoencephalogram (MEG) analysis in children with early onset benign childhood occipital seizures (EBOS) (共同) The 5th Congress of EPNS (タオルミナ) 03.10.22
-25
- D 7 漢字／ひらがな一黙字時の頭部血流変化 近赤外線スペクトロスコープ酸化ヘモグロビン酸素飽和度モニター (共同) 千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター第1回シンポジウム (千葉市) 04. 2.20
- D 8 髄液中orexin濃度の低下を認めた急性脳症の1例 (共同) 166回日本小児科学会千葉地方会 (千葉市) 03. 9.15
- 軽度発達障害児への教育的支援プログラムの検討 (共同) 46回日本小児神経学会 (東京) 04. 7.15
-17
- D 9 学校保健施行の現状調査 規則改正にともなう結核検診 (共同) 168回日本小児科学会千葉地方会 (千葉市) 04. 6. 5
- E 1 法人化後の国際交流のあり方について (単著) 千葉大学広報 Vol 123(9), pp 7 03. 9.10
- E 2 イタリア医学教育寸描 (単著) 日本醫事新報 No 4174, p 58-59 04. 4.24
- E 3 英国の医学校における医学教育 (単著) 千葉医学雑誌 Vol 80(2), pp 91-93 04. 4. 1
- E 4 学校保健法施行規則改正に伴う結核検診 (単著) 千葉医学雑誌Vol 80(3), pp 113-116 04. 6. 1
- E 5 結核低蔓延国イタリアでの結核予防 (単著) 日本醫事新報 No 4189, p 63-64 04. 8. 7
- 高橋 浩之 (健康教育学)
- A 1 学校保健ハンドブック (共著) ぎょうせい 04. 4.

研究活動状況

- B 1 自己管理スキル尺度の中学生への適用に関する検討 (共著) 学校保健研究 第45巻第6号 pp. 541-550 04. 2.
- D 1 養護教諭の行う社会的スキルの支援について (共同発表) 第50回日本学校保健学会 (神戸) 03.11. 2
- D 2 教科再編への展望—保健科の立場から (単独発表) 第50回日本学校保健学会 (神戸) 03.11. 3

野村 純 (環境医学)

- B 1 Involvement of LEU13 in interferon-induced refractoriness of human RSA cells to cell killing by X rays (共著) Radiation Research 160, 302-308 03. 4.
- B 2 Effect of resistance training on changes in lymphocyte subpopulation during head-down-tilt bed rest Biological Sciences in Space 17, 200 03.10.
- D 1 Head-down-tilt bed rest時のリンパ球サブポピュレーション変化に及ぼす運動負荷の影響 (共同発表) 日本宇宙生物学会第17回大会 (東京) 03.10. 3
- D 2 ケロイド線維芽細胞におけるメカノトランスデューサーとしてのMAPキナーゼの役割 (共同発表) 第12回日本形成外科学会基礎集会 (東京) 03.10. 9
- D 3 周期性伸展刺激によるMAPキナーゼ活性化の解析 (共同発表) 第33回日本創傷治療学会 (千葉) 03.12. 9
- D 4 ケロイド組織赤色隆起部および成熟部に由来する線維芽細胞の薬剤感受性の解析 (共同発表) ケロイド研究会 (東京) 02. 2.

花澤 寿 (精神医学)

- D 1 第3子出産後に発症したAnorexia nervosaの一例回復過程の検討 (単独) 第26回日本精神病理学会 (つくば市) 03.10. 3
- D 2 養護教諭の摂食障害事例への支援について (共同) 第50回日本学校保健学会 (神戸市) 03.11. 3
- E 1 辞典項目執筆 (25項目) 学校保健・健康教育用語辞典 大修館書店 04. 3.20
- E 2 心の問題を抱える生徒の支援のありかた (講演要旨) 千葉県健康相談活動支援体制整備事業報告書 (平成15年度) p 39-40 04. 4.

教育実践センター

伏見 陽 児 (教育心理学)

- A-1 大学における授業の改善をめざして—教職科目「生活科教材研究」の実践— (共著) 東北大学出版会 03.12.
- B-1 「小学校における製作活動」に対する大学生の情緒的イメージ (共著) 千葉大学教育学部研究紀要, 52, 127-130. 04. 2.
- B-2 「小学校における製作活動」に関する現職教師のイメージの変容—自らの製作体験を通して— (共著) 科学教育研究, 28, 132-140. 04. 6.
- D-1 「小学校における製作活動」に関する現職教師のイメージの変容—製作活動体験の有効性— (共同) 日本科学教育学会年会論文集, 28, 247-248. 04. 8.
- D-2 「小学校の製作活動」に関する大学生のイメージの変容—学外実習の有効性— (共同) 日本科学教育学会年会論文集, 28, 249-250. 04. 8.
- E-1 あらためて「知識の学習」を考える (単著) 千葉教育, 536, 2-5. 04. 5.

保坂 亨 (教育相談)

- B 1 ADHDやその特徴がある児童生徒の理解と支援の在り方に関する調査研究 (共著) 千葉大学教育実践研究, 第11号, pp. 27-41 04. 3.30
- B 2 適応指導教室の現状—全国規模の実態調査から— (共著) 千葉大学教育実践研究, 第11号, pp. 221-237 04. 3.30
- A 1 パーソン中心カウンセリングにおける『治療的人格変化の必要十分条件』の理論的展開—カウンセラーのもう一つの態度条件(存在すること)をめぐる (共著) 人間性心理学研究, 21巻1号, pp 6-15 04. 3.31
- A 2 プレゼンス (いま—ここに—いること)—治療者の「もう一つの態度条件」をめぐる (共著) ロジャーズ—クライアント中心療法の現在, 日本評論社, pp 70-92 04. 7.25
- A 3 日本におけるクライアント中心療法 (共著) ロジャーズ—クライアント中心療法の現在, 日本評論社, pp 222-233 04. 7.25

山下 修一 (理科教育学)

- B 1 Difficulties in Students' Judgments When Working in Pairs Journal of Science Education in Japan, Vol. 03. 12. 27. No. 4, pp. 292-307.
- B 2 物理学習観が興味・関心・事後成績に及ぼす影響 千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻, pp. 04. 2. 131-139.
- D 1 〈International Symposium〉 What Should Students Learn in Science and Mathematics Classrooms? 日本科学教育学会第28回年会論文集, pp. 04. 8. 159-168.
- E 1 Shooting Skills in a Distance Education Classroom JICA Partners Project Report, pp. 31-40. 03. 10.
- E 2 Report of Missions by Short Term Experts Short Term Experts' Report, pp. 61-102. 04. 3.

吉田 雅巳 (遠隔教育)

- B 1 Supporting DE Project in Papua New Guinea(単著) Paper Presented at 21st ICDE World Conference on Open Learning and Distance Education, HK Convention and Exhibition Center (CD-ROM) 04. 2. 19
- B 2 Professional Training for Tele-teacher of Distance Education (共著, 筆頭著者) Paper presented at the International Seminar on "Open and Distance Learning for Sustainable Development" organized by SEAMOLEC and Universitas Terbuka in Jakarta (CD-ROM) 04. 9. 2
- B 3 Strategies for Promoting University Enterprises with e-learning (共著, 筆頭著者) Paper presented at IJSS' 04 (Indonesia-Japan Joint Scientific Symposium 2004) Oct. 20-22 at Chiba University (Presentation on 21st), Japan, Proceedings pp. 277-280 04. 10. 21

教育臨床学

磯 邊 聡 (学校教育臨床学)

- B 1 「治療構造論」と学校臨床 (単独) 千葉大学教育学部研究紀要, 第52巻, 141-147 04. 2. 28
- D 1 若手・中堅が考えるこれからのロールシャッハ その3 病態水準を考える (共同) 第23回日本心理臨床学会大会(東京国際大学) 04. 9. 9

上 杉 賢 士 (学校教育学)

- A 1 総合的学習進化論～12年間で育てる学力～ (単著) 明治図書 04. 2.
- A 2 小学校・総合的な学習～豊かに広がる学びの世界～ (監修) 明治図書 04. 6.
- A 3 中学校・総合的な学習～学力を育てる単元のアイデア～ (監修) 明治図書 04. 3.
- A 4 総合的な学習で自己評価力をつける (監修) 明治図書 04. 2.
- A 5 学びの情熱を呼び覚ますプロジェクト・ベース学習 (共訳) 学事出版 04. 8. 30
- B 1 授業における生徒指導の考え方・進め方 有村久春編・「生徒指導・教育相談」研修 (単著) 教育開発研究所 04. 7. 1
- B 2 教科指導における生徒指導 有村久春編・「生徒指導・教育相談」研修 (単著) 教育開発研究所 04. 7. 1
- B 3 授業実践のリーダーとしての教科主任―確かな学力を育成する授業づくり 北神正行編・リーダーシップ研修 (単著) 教育開発研究所 04. 5. 1
- B 4 総合的な学習・教師の役割を問い直す 諸富祥彦他編「学級経営と授業で使えるカウンセリング」(単著) ぎょうせい 04. 2. 20
- B 5 こころを育てる授業とは 諸富祥彦編「こころを育てる授業ベスト17」(鼎談) 図書文化出版 04. 6. 25
- B 6 教師の感受性をみがく (単著) 「児童心理No.803」金子書房 04. 4. 1
- B 7 学習指導の展開に2学期制はどう関連するか 尾木和英編「2学期制学校運営の基礎・基本」教職研修1月号増刊 (単著) 教育開発研究所 04. 1. 1

研究活動状況

B 8	連載・道徳授業のよさを解明する1～8 (単著)	「道徳教育」明治図書	04. 1. ～ 8
B 9	道徳における確かな学力形成のための戦略 奈須正裕 編「子どもに確かな学力を育てる」(単著)	教育開発研究所	04. 6. 1
B10	生活科は「総合」低学年版である (単著)	「ニューサポート小学校」東京書籍	03. 9.
B11	フレンドシップからパートナーシップへ「ニューサ ポート教育情報No.11」(単著)	東京書籍	03.11.
B12	不登校・中途退学問題にどう取り組むか～カリキュラ ム論からのアプローチ～「生徒指導学研究第2号」(単 著)	日本生徒指導学会	03.11. 7
D 1	高校在学中における生徒の意識のゆれに関する実証的 研究～JK高職業課程における事例を通して～(連名 発表)	日本生徒指導学会第3回大会(市川市)	03.11. 9
D 2	課題研究2:カリキュラム開発と生徒指導1	日本生徒指導学会第4回大会(市川市)	03.11. 9
羽 間 京 子 (心理学)			
A 1	クラスの荒れを防ぐカウンセリング(分担)	ぎょうせい	04. 4.10
A 2	人格障害のカルテ〔理論編〕(分担)	批評社	04. 5.25
A 3	ロジャーズ ―クライアント中心療法の現在―(分担)	日本評論社	04. 7.25
B 1	カウンセラーがクライアントに物質的援助を与える意 味について―「純粋性」の一つの表現として―(単著)	千葉大学教育学部紀要 第52巻 149-153	04. 2.28
B 2	フランス共和国における非行少年の処遇について(単 著)	千葉大学教育実践研究 第11号 251-263	04. 3.31
B 3	現職教員が受けるコンサルテーションについての一考 察 ―コンサルテーションを受けた側の体験から― (共著)	千葉大学教育実践研究 第11号 239-249	04. 3.31
B 4	先天性四肢障害をもち普通級に通う子ども達への援助 についての一考察(共著)	千葉大学教育実践研究 第11号 171-180	04. 3.31
E 1	少年非行の実態	第6回「子どもの心」研修会 前期講演集 36-50 (社)日本小児科医会	04. 5.23